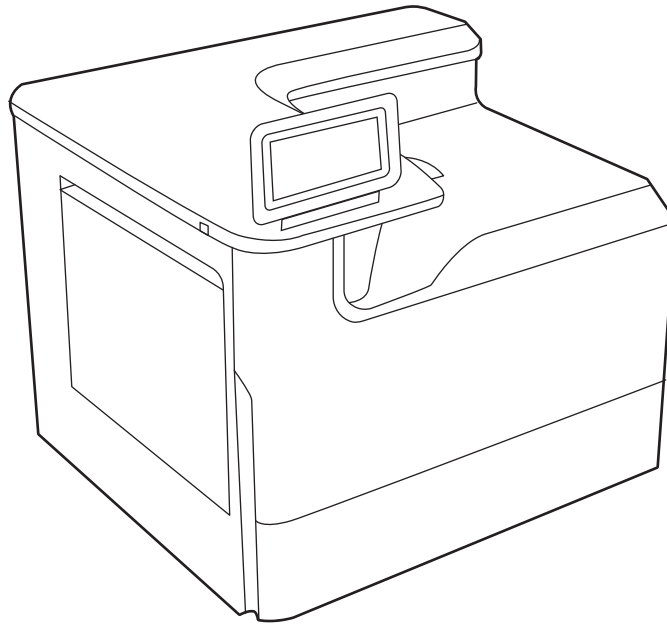




HP PageWide Enterprise Color 765
HP PageWide Color 755

ユーザーガイド



www.hp.com/videos/PageWide
www.hp.com/support/pwcolor765
www.hp.com/support/colorpw755



HP PageWide Enterprise Color 765,
HP PageWide Color 755

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 5, 12/2020

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows Server® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの概要	1
注意アイコン	1
感電の危険性	2
プリンタの図	4
プリンタの仕様	10
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	15
2 用紙トレイ	17
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット	18
トレイ 2 に用紙をセット	25
4,000 枚大容量給紙 (HCI) トレイへのセット	33
封筒のセットと印刷	39
ラベルのセットと印刷	41
3 サプライ品、アクセサリ、および部品	43
サプライ品、アクセサリ、および部品の注文	44
トナーカートリッジの交換	48
サービス用液体コンテナを交換する	52
4 印刷	57
印刷タスク (Windows)	58
印刷タスク (macOS)	62
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	65
モバイル印刷	69
USB フラッシュドライブからの印刷	73
高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する	76
5 プリンタの管理	79
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定	80
IP ネットワークの設定	90

プリンタのセキュリティ機能	94
省エネ設定	97
HP Web Jetadmin	98
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	98
6 問題の解決	99
コントロールパネルのヘルプシステム	99
出荷時の設定に戻す	101
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される	102
給紙されない、または給紙ミスが発生する	104
紙詰まりの解消	111
カラー印刷品質の問題の解決	132
有線ネットワークに関する問題の解決	150
ワイヤレスネットワークに関する問題の解決	152
索引	157

1 プリンタの概要

プリンタの機能の場所、プリンタの物理的および技術的な仕様、セットアップ情報の場所を確認します。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

詳細は、[次を参照してください](#)。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

注意アイコン

アイコンの定義で指定されているように、ご使用の HP プリンタに警告のアイコンが表示された場合は、注意してください。

- 注意：近くに尖った部分があることを示しています。



- 注意：可動部品に近づかないようにしてください。



- 注意：表面が高温になっています。



- 注意：感電します。



- 警告



感電の危険性

以下の重要な安全上の注意事項をお読みください。

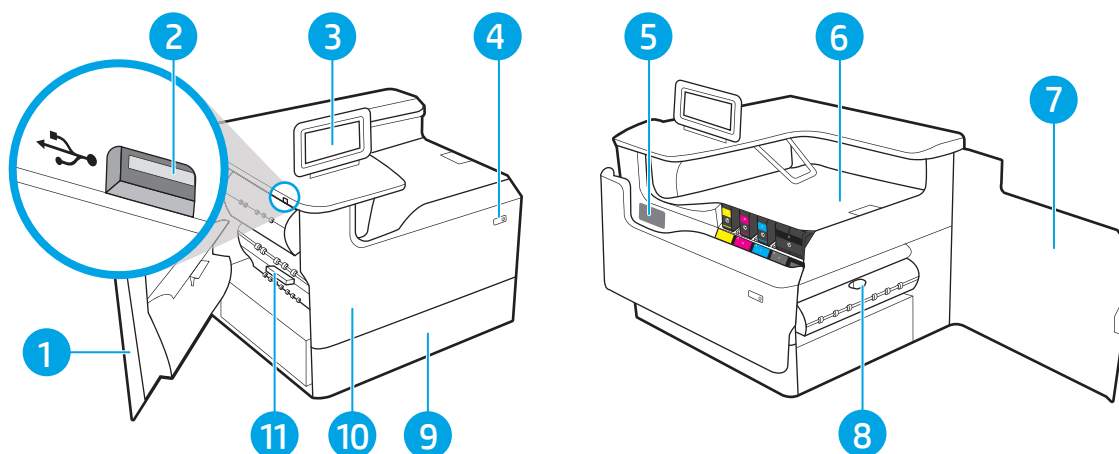
- これらの安全上の注意事項を読んで理解し、感電の危険を回避してください。
- 火災や感電によるけがの危険性を減らすため、この製品を使用するときは、必ず安全に関する基本的な注意事項に従ってください。
- ユーザーガイドに記載されているすべての手順を読んで理解してください。
- プリンタ上に記載されたすべての警告および指示に従ってください。
- 製品を電源に接続するときは、接地済みの電源コンセントのみを使用してください。コンセントが接地済みであるかどうか不明な場合は、資格のある技術者に確認してください。
- プリンタのソケットのいずれかの接点に触れないようにしてください。破損したコードはすぐに交換してください。
- クリーニングする前に、製品を電源コンセントから抜いてください。
- この製品を、水の近くや濡れた手で設置または使用しないでください。
- プリンタを水平で安定した面にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードを踏んだり、引っかかったりしない安全な場所に製品を設置してください。

プリンタの図

プリンタの特定の部品およびコントロールパネルを確認します。

プリンタ前面図

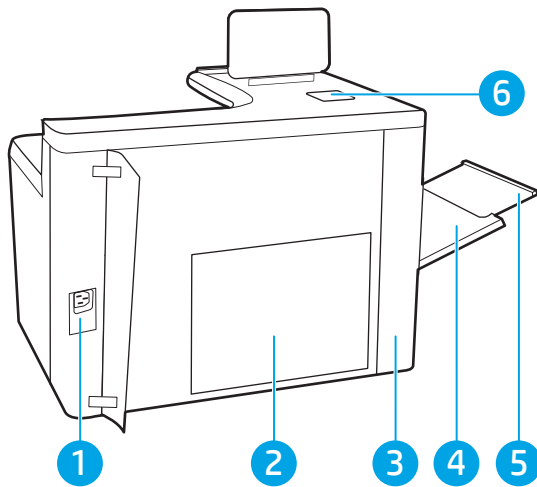
プリンタの前面にある部品を識別します。



番号	説明
1	左ドア
2	イーザーアクセス USB 印刷ポート
3	カラー タッチスクリーン ディスプレイ付きコントロールパネル(上方に傾けて見やすく表示可能)
4	オン/オフ ボタン
5	シリアル番号および製品番号ラベル
6	排紙ビンと排紙ビン ストップ
7	右のドア(紙詰まりの除去時に開く)
8	両面印刷ユニット
9	トレイ 2
10	正面ドア(カートリッジへのアクセス)
11	サービス用液体コンテナ

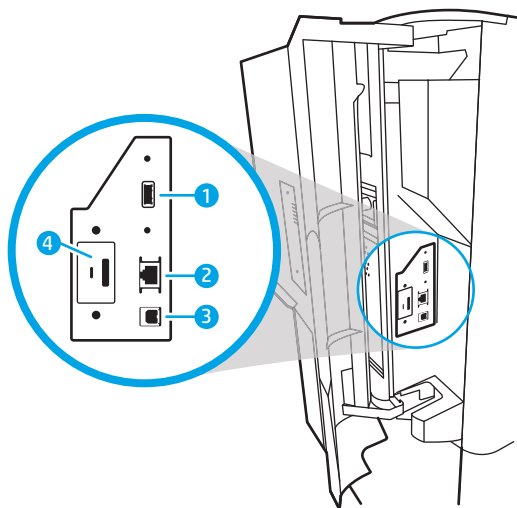
プリンタの背面図

プリンタの背面にある部品を識別します。



番号	説明
1	電源接続
2	フォーマッタ プレート (インタフェースポートを収容)
3	インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドア
4	汎用トレイ (トレイ 1)
5	トレイ 1 の延長部分
6	ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)

プリンタには、次のインタフェースポートが搭載されています。




番号	説明
1	外部 USB デバイス接続用ホスト USB ポート (カバー付きの場合あり) 注記: イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。
2	ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート

番号	説明
3	高速 USB 2.0 印刷ポート
4	ケーブルロック スロット


コントロールパネル

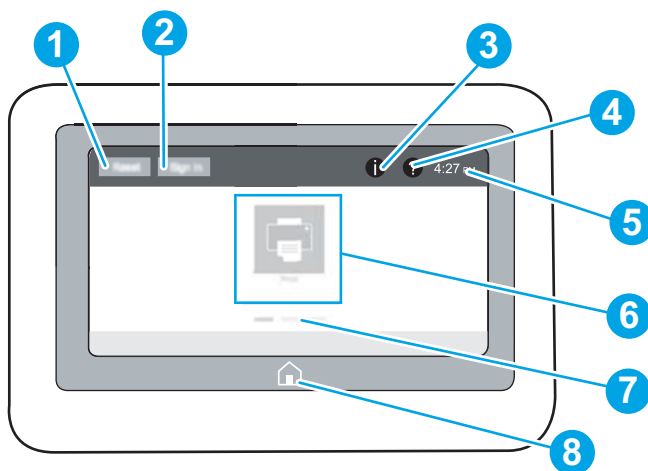
タッチスクリーンのコントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータス情報を確認したり、プリンタを設定したりできます。

 **注記**：見やすいようにコントロールパネルが傾きます。

プリンタのコントロールパネルの下部にあるホーム  ボタンを選択すると、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記**：プリンタのコントロールパネルの機能に関する詳細については、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。[マニュアル]を選択し、[一般的な参照]を選択します。

 **注記**：ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。



番号	項目	説明
1	リセット ボタン	リセット ボタンを選択すると、変更のクリア、一時停止状態の解除、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元 (言語およびキーボードレイアウトを含む) が実行されます。
2	サインイン または サインアウト ボタン	サインイン画面を表示するには、サインイン ボタンを選択します。 プリンタからログオフするには、サインアウト ボタンを選択します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。 注記 ：このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。

番号	項目	説明
3	[情報] ⓘ ボタン	<p>複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、[情報] ⓘ ボタンを選択します。次の情報については、画面の下部にあるボタンを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。 スリープモード：プリンタをスリープモードにします。 Wi-Fi Direct: Wi-fi を使用して、電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。 ワイヤレス：ワイヤレス接続設定を表示または変更します（一部のモデルではオプションのワイヤレスアクセサリが必要です）。 イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。 HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
4	[ヘルプ] ? ボタン	<p>[ヘルプ] ? ボタンを選択すると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。</p> <p>ホーム画面、アプリ、オプション、または機能を使用しているときに、ヘルプトピックのリストや特定のトピックに関する情報が表示されます。</p>
5	現在の時刻	現在の時刻が表示されます。
6	アプリケーション領域	<p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンを選択します。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。</p> <p>注記： 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p>
7	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。
8	ホーム 🏠 ボタン	[ホーム] 🏠 ボタンを選択すると、ホーム画面に戻ります。

タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を実行します。

表 1-1 タッチスクリーンコントロールパネルの操作

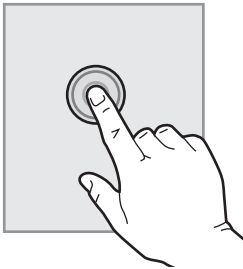
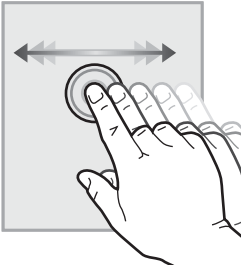
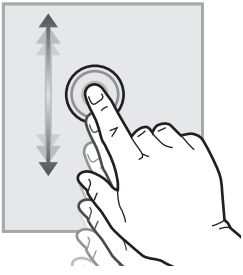
操作	説明	例
タッチ 	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アイコンにタッチして 設定 アプリを開きます。

表 1-1 タッチスクリーン コントロールパネルの操作 (続き)

操作	説明	例
スワイプ	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	設定 アプリが表示されるまでスワイプします。
		
スクロール	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アプリをスクロールします。
		

プリンタの仕様

お使いのプリンタ モデルの仕様を確認します。

技術仕様

プリンタの技術仕様を確認します。

最新情報については、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

各モデルの製品番号

- 765dn - J7Z04A
- 755dn - 4PZ47A

表 1-2 用紙処理仕様

用紙処理機能	765dn	755dn
トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	✓	✓
トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	✓	✓
550 枚用紙トレイ	オプション	オプション
注記： プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。		
550 枚用紙トレイとスタンド	オプション	オプション
3x550 枚用紙トレイ	オプション	オプション
4,000 枚大容量給紙 (HCl) トレイ	オプション	オプション
自動両面印刷	✓	✓

表 1-3 接続仕様

接続機能	765dn	755dn
IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓
高速 USB 2.0	✓	✓
コンピュータを介さない印刷用およびファームウェアのアップグレード用のかんたん接続 USB ポート	✓	✓
HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション
ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ アクセサリ	オプション	オプション
ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	オプション

表 1-4 印刷仕様

印刷機能	765dn	755dn
プロフェッショナルモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 55 枚/分 (ppm) です。	✓	サポートされていません
プロフェッショナルモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 35 枚/分 (ppm) です。	サポートされていません	✓
一般的なオフィスモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 75 枚/分 (ppm) です。	✓	サポートされていません
一般的なオフィスモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 55 枚/分 (ppm) です。	サポートされていません	✓
イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓

表 1-5 その他の仕様

その他の特長	765dn	755dn
1.5GB メモリ、DIMM メモリ モジュールを追加すると 2.5GB まで拡張可能	✓	サポートされていません
8 GB ベース メモリ	サポートされていません	✓
HP 8 GB eMMC モジュール	✓	サポートされていません
HP 128 GB eMMC モジュール	サポートされていません	✓
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ (FIPS)	オプション	サポートされていません
常時表示カラー タッチスクリーン コントロールパネル	✓	✓

サポートされているオペレーティング システム

以下の情報を使用して、コンピュータのオペレーティング システムとプリンタの互換性を確保します。

Linux: Linux に関する詳細とプリント ドライバについては、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

UNIX: UNIX® に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。

以下の情報は、プリンタ専用の Windows 用 HP PCL 6 プリント ドライバ、macOS 用の HP プリント ドライバおよびソフトウェア インストーラに適用されます。

Windows : HP プリント ドライバをインストールするには、123.hp.com から HP Easy Start をダウンロードします。または、このプリンタ用のプリンタ サポート Web サイト : <http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> にアクセスし、プリント ドライバまたはソフトウェア インストーラをダウンロードして、HP プリント ドライバをインストールします。

macOS: このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。123.hp.com またはプリンタ サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバをインストールします。

1. 123.hp.com にアクセスします。
2. 記載されている手順に従い、プリンタソフトウェアをダウンロードします。

表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ

オペレーティングシステム	プリントドライバ(Windows の場合。macOS の場合は Web 上のインストーラからインストール)
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2016 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2019 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
macOS 10.13 High Sierra、 macOS 10.14 Mojave	123.hp.com から HP Easy Start をダウンロードして、プリントドライバのインストールに使用します。





-  **注記** : サポートされるオペレーティングシステムは変更されることがあります。
-  **注記** : 現在サポートされているオペレーティングシステムの一覧とお使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプについては、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> にアクセスしてください。
-  **注記** : クライアントとサーバのオペレーティングシステムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバサポートについては、www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。[Additional information] (追加情報) の下にある [Specifications] (仕様) をクリックします。

表 1-7 最小システム要件

Windows	macOS
<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 2GB のハードディスク空き容量 1GB RAM (32 ビット) または 2GB RAM (64 ビット) 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 1.5 GB のハードディスク空き容量


 **注記** : Windows 版ソフトウェア インストーラでは、HP Smart Device Agent Base サービスがインストールされます。ファイルサイズは 100 KB 未満です。機能は、USB で接続されているプリンタを毎時チェックすることのみです。データは収集しません。USB プリンタが検出されると、ネットワーク上で JetAdvantage Management Connector (JAMc) インスタンスの場所の特定を試みます。JAMc が見つかったら、HP Smart Device Agent Base は、JAMc を完全な Smart Device Agent に安全にアップグレードし、印刷するページが Managed Print Services (MPS) で制御されるようになります。www.hp.com からプリンタ用にドライバのみの Web パックをダウンロードし、プリンタの追加ウィザードでインストールした場合、このサービスはインストールされません。

このサービスをアンインストールするには、**[コントロールパネル]**を開き、**[プログラム]**または**[プログラムと機能]**を選択します。次に、**[プログラムの追加と削除]**または**[プログラムのアンインストール]**を選択して、サービスを削除してください。ファイル名は、**HPSmartDeviceAgentBase** です。

モバイル印刷ソリューション

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。

完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記** : すべてのモバイル印刷機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- Wi-Fi Direct (HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合)
- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化して、プリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- Google クラウド プリント
- AirPrint
- Android プリント
- HP Roam

プリンタの寸法

プリンタの環境が、プリンタを収容できる大きさであることを確認します。

 **注記** : これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

表 1-8 プリンタ ベース モデルの寸法

寸法	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	462 mm	534mm
奥行き	595 mm	1,027mm
幅	600 mm	1530mm
重量 (カートリッジ付き)	45.6kg	45.6kg

表 1-9 550 枚用紙フィーダの寸法

寸法	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	117mm	117mm
奥行き	520mm	685mm
幅	600 mm	600 mm
重量	9.5kg	9.5kg

表 1-10 1 x 550 枚用紙フィーダ (スタンド付き) の寸法

寸法	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	440mm	440mm
奥行き	643mm	938 mm
幅	616 mm	1066 mm
重量	32kg	32kg

表 1-11 3 x 550 枚用紙フィーダ (スタンド付き) の寸法

寸法	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	440mm	440mm
奥行き	643mm	938 mm
幅	616 mm	1066 mm
重量	37Kg	37Kg

表 1-12 4,000 枚 HCl (スタンド付き) の寸法

寸法	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	440mm	440mm
奥行き	643mm	1046 mm

表 1-12 4,000 枚 HCI (スタンド付き) の寸法 (続き)

寸法	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
幅	616 mm	1066 mm
重量	43.8kg	43.8kg

消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション

プリンタを正しく操作するためには、特定の電源仕様を満たす環境にある必要があります。

最新情報については、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

△ 注意： 電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

動作環境範囲

プリンタを正しく操作するためには、特定の仕様を満たす環境にある必要があります。

表 1-13 動作環境範囲

環境	推奨	許容値
温度	17 ~ 25°C	15 ~ 30°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	相対湿度 (RH) 10% ~ 80%

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、Web の HP サポートを確認してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプについては、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> にアクセスしてください。ヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索
- Microsoft のプリンタ追加ツールの使用方法の検索

2 用紙トレイ

封筒やラベル紙などの特殊なアイテムをセットする方法を含む、用紙トレイをセットして使用方法を確認します。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

はじめに

用紙トレイをセットするときには注意してください。

⚠ 注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

プリンタの移動中は、すべてのトレイを閉じてください。

閉じるときに、用紙トレイまたは引き出しの中に手を入れしないでください。

トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット

以下の情報は、トレイ 1 に用紙をセットする方法について説明するものです。

⚠ 注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

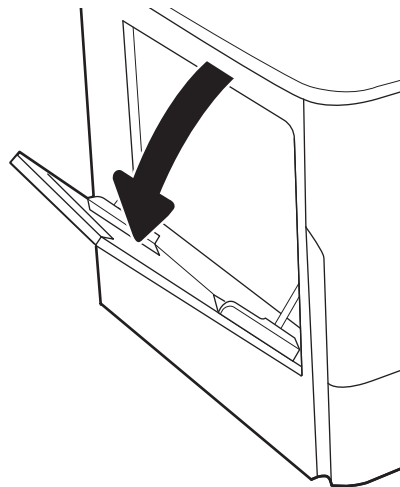
注意：紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

トレイ 1 へのセット

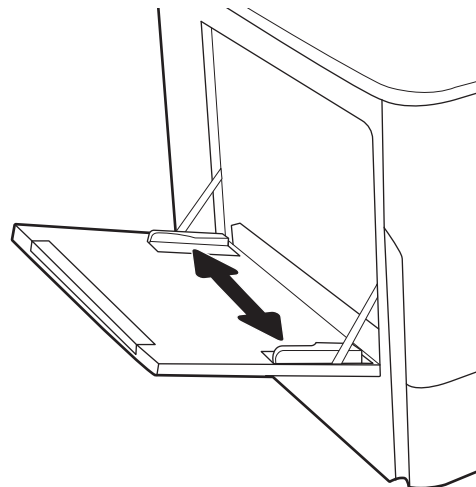
このトレイには、75g/m² 用紙 100 枚まで、または封筒 10 枚までをセットできます。

1. トレイ 1 を開きます。

注記：リーガルサイズのような長い用紙に印刷する場合、トレイ 1 の延長部分を引き出します。



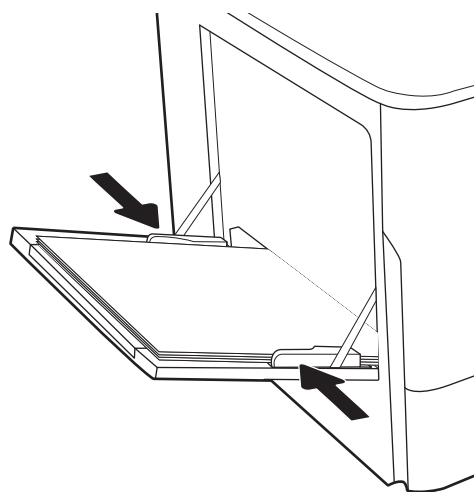
2. 使用する用紙のサイズに合わせて、横方向用紙ガイドを調整します。



3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[19ページのトレイ1の用紙の向き](#)を参照してください。



4. 幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。



トレイ1の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ1に正しく用紙をセットします。

表 2-1 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き 下端から給紙されるようにセット

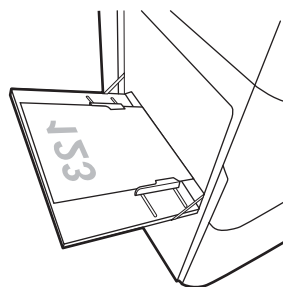


表 2-1 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦 (続き)

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き 上端から給紙されるようにセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット

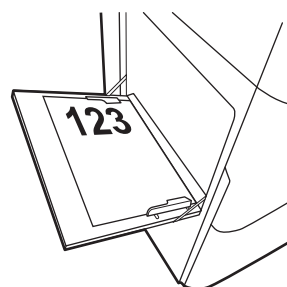
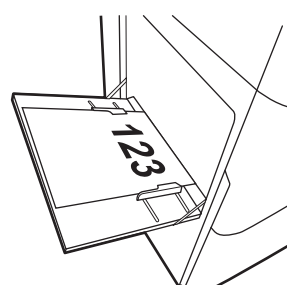
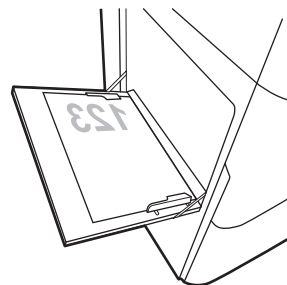


表 2-2 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

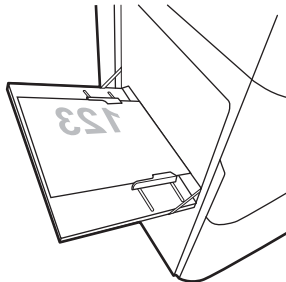
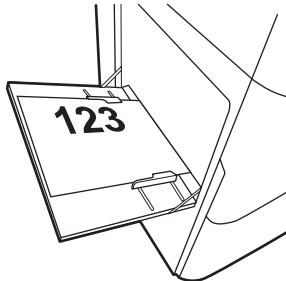
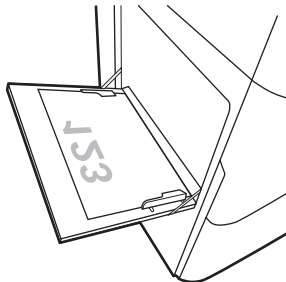
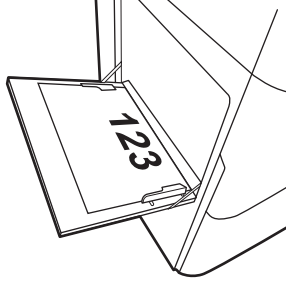
両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7 4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7 4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)	上向き プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット 
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	下向き 下端から給紙されるようにセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	上向き 上端から給紙されるようにセット 

表 2-3 穴あき用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、 Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、 C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レタ ー、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、 A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復 ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、 4x6、10x15cm、ハガキ	下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、 Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、 C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レタ ー、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、 A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復 ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、 4x6、10x15cm、ハガキ	上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット

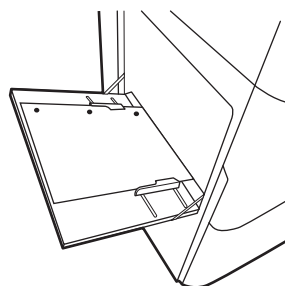
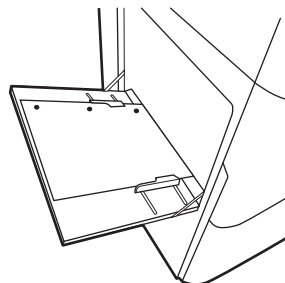
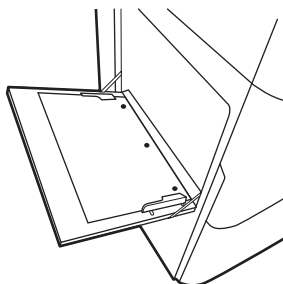
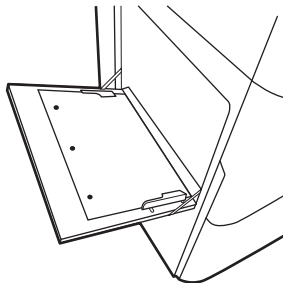


表 2-4 穴あき用紙 - 横

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	下向き 穴がプリンタと反対側になるようにセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	上向き 穴をプリンタに向けてセット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効にする

設定メニューを使用して、代替レターヘッドモードを設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定メニューに移動して開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. コピー/印刷 または 印刷
 - b. トレイの管理
 - c. 代替レターヘッドモード
3. オン を選択します。

トレイ 2 に用紙をセット

以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ 3 に用紙をセットする方法を説明するものです。

⚠ 注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

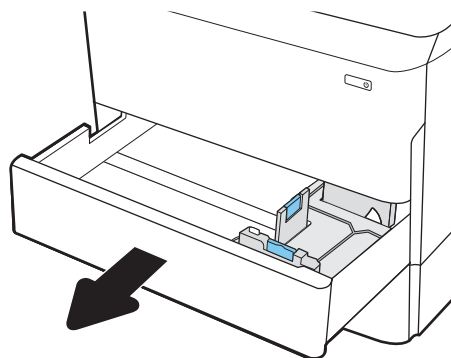
📖 注記：すべての 550 枚用紙トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

トレイ 2 および 550 枚トレイのセット

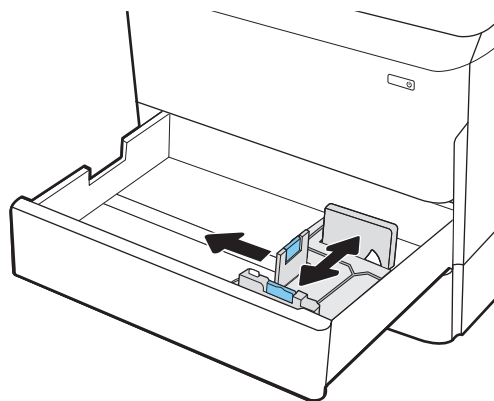
これらのトレイには、75g/m² 用紙 550 枚までをセットできます。

1. トレイを開きます。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



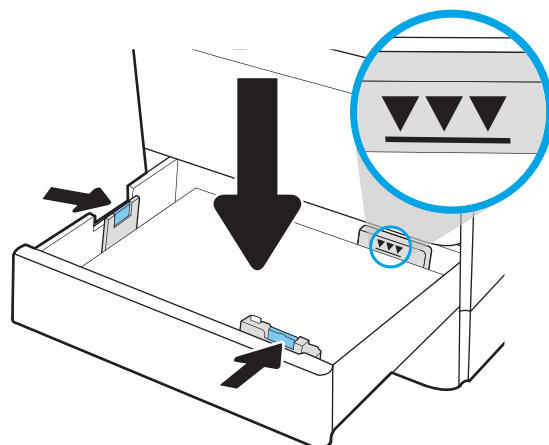
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



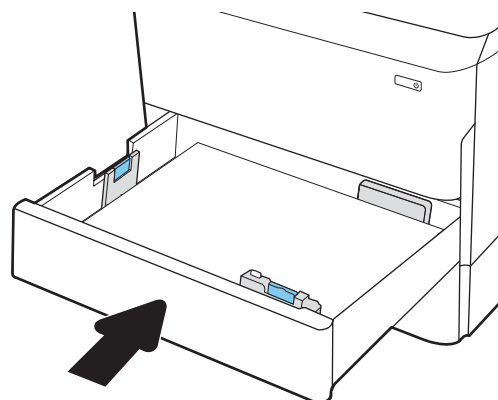
3. トレイに用紙をセットします。用紙を確認して、ガイドがスタックに接触していることを確認しますが、折り曲げはしないでください。用紙の向きの詳細については、[27 ページのトレイ2および550枚トレイの用紙の向き](#)を参照してください。

注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

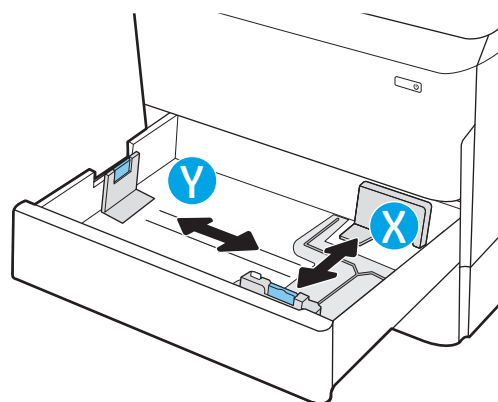


4. トレイを閉じます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. OK ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。

カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示されたときに、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。



トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ 2 および 550 枚トレイに正しく用紙をセットします。

表 2-5 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット

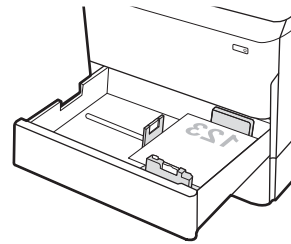
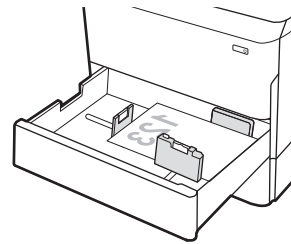


表 2-5 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦 (続き)

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット

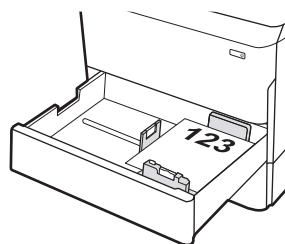
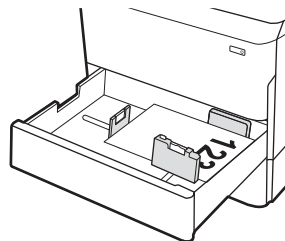


表 2-6 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット

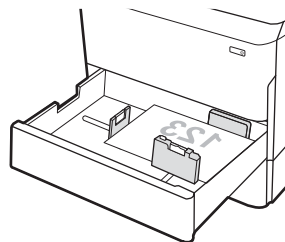


表 2-6 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横 (続き)

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット

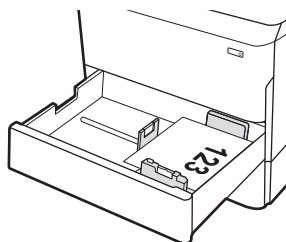
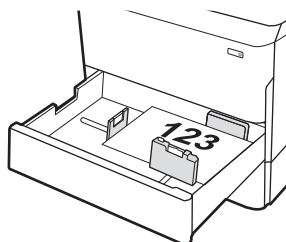
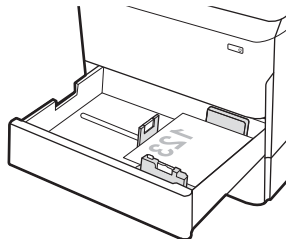


表 2-7 穴あき用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	下向き 穴をトレイの背面に向けてセット
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 穴をトレイ右側に向けてセット

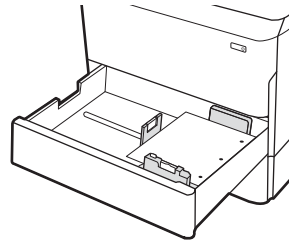
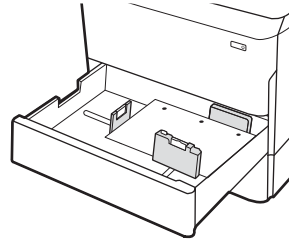
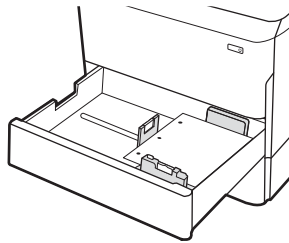
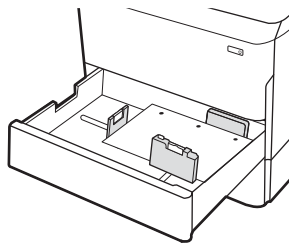


表 2-7 穴あき用紙 - 縦 (続き)

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、12x18	上向き 穴をトレイの背面に向けてセット
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 穴をトレイ左側にむけ、プリンタの背面に用紙の上部を向けてセット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効にする

設定メニューを使用して、代替レターヘッドモードを設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定メニューに移動して開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. コピー/印刷 または 印刷
 - b. トレイの管理
 - c. 代替レターヘッドモード
3. オン を選択します。

4,000 枚大容量給紙 (HCI) トレイへのセット

以下の情報は、大容量給紙トレイに用紙を搭載する方法について説明するものです。大容量給紙トレイは、すべてのモデルでアクセサリとして利用可能です。

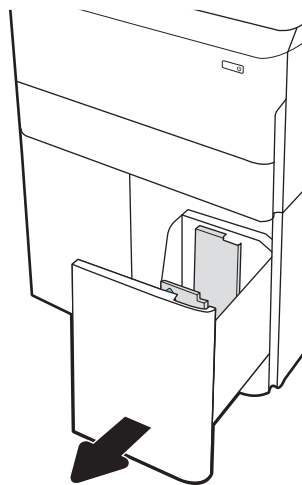
⚠ 注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

HCI のセット

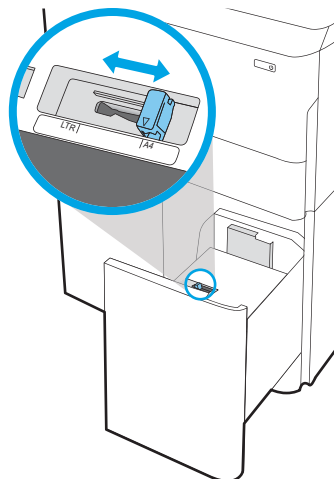
2つのトレイには、75g/m² 用紙 4,000 枚までをセットできます。

1. トレイを開きます。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



2. 用紙サイズガイドの位置を調整して、用紙に合った位置まで動かします。

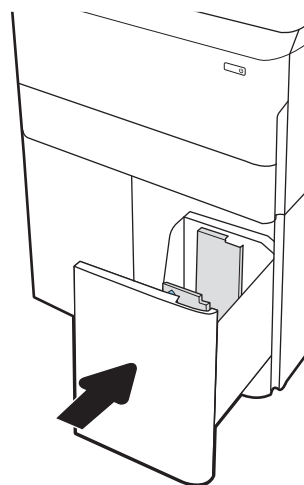
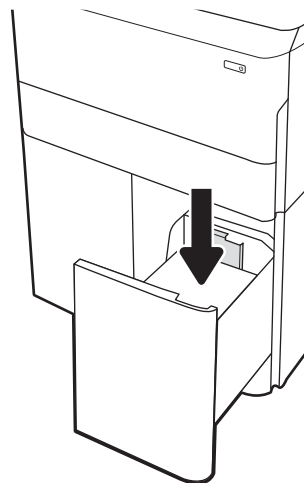


3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記：トレイに用紙を入れすぎないください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

4. トレイを閉じます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。

HCI 用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、HCI に正しく用紙をセットします。

表 2-8 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	[A4]、[レター]	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
自動両面印刷または代替レター ヘッドモードでの印刷	[A4]、[レター]	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット

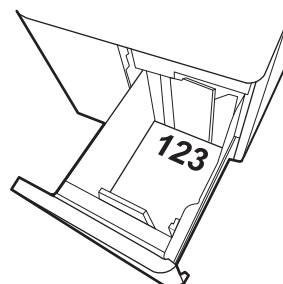
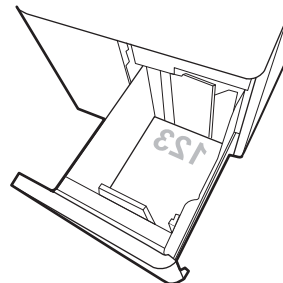


表 2-9 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

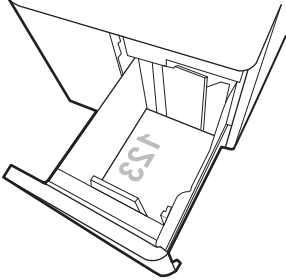
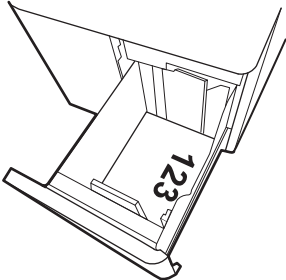
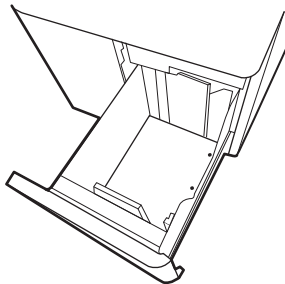
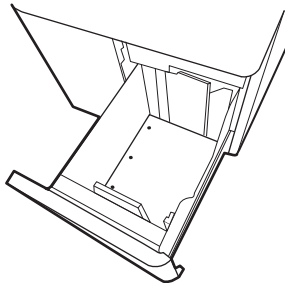
両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	[A4]、[レター]	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	[A4]、[レター]	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット 

表 2-10 穴あき用紙 - 横

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	[A4]、[レター]	下向き 穴をトレイ左側に向けてセット
自動両面印刷または代替レター ヘッドモードでの印刷	[A4]、[レター]	上向き 穴をトレイ右側にむけ、右側に用紙の上部を向けて セット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効にする

設定メニューを使用して、代替レターヘッドモードを設定します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定メニューに移動して開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. コピー/印刷 または 印刷
 - b. トレイの管理
 - c. 代替レターヘッドモード
3. オン を選択します。

封筒のセットと印刷


以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒印刷に使用できるのはトレイ1のみです。トレイ1には、封筒のデザインや環境条件に応じて、最大14枚の封筒をセットできます。


封筒の印刷

手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

 **注記：**手差しを使用する場合は、トレイ1に封筒をセットするようにコントロールパネルから指示されるまで待ちます。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。Windows 10 では、**[印刷]** を選択します (アプリケーションによって異なります)。Windows 8、8.1、および 10 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

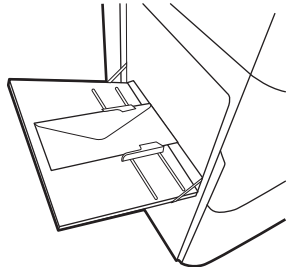
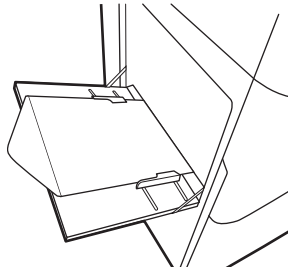
3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウンリストで **[詳細]** を選択します。
6. **[タイプ]** の下で **[その他]** を選択し、**[封筒]** を選択します。
7. **[給紙方法]** ドロップダウンリストで **[手差し]** を選択します。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。
9. **[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒の向き

正常に印刷するために、封筒は特定の方法でセットする必要があります。

 **注記：** 本プリンタは、封筒への両面印刷をサポートしていません。

表 2-11 封筒の向き

トレイ	封筒サイズ	セットする方法
トレイ 1	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 DL、封筒 B5、封筒 C5 (ウォレット)、封筒 C6	<p>下向き</p> <p>用紙の上端をプリンタの後ろ側に向けてセット</p> 
トレイ 1	封筒 B5、封筒 長形 3 号、封筒 C5 (ポケット)	<p>下向き</p> <p>下端から給紙されるようにセット (上部フラップを開く)</p> 


ラベルのセットと印刷


以下の情報は、ラベルのセットおよび印刷方法について説明しています。

ラベル紙の手差し

ラベル紙を印刷するには、トレイ1の手差しモードを使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。Windows 10 では、**[印刷]** を選択します (アプリケーションによって異なります)。Windows 8、8.1、および 10 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

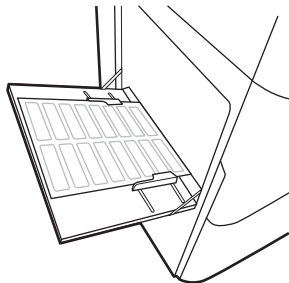
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[ラベル紙]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ラベルの向き

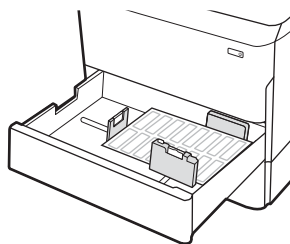
正常に印刷するために、ラベル紙は特定の 방법으로セットする必要があります。

表 2-12 ラベルの向き

トレイ	ラベルをセットする方法
トレイ 1	下向き 下端から給紙されるようにセット



550 枚用紙トレイ	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
------------	---------------------------



3 サプライ品、アクセサリ、および部品

サプライ品またはアクセサリの注文、トナーカートリッジの交換、別の部品の取り外しまたは交換を行います。

ビデオアシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

詳細は、[次を参照してください](#)。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

プリンタの交換用のサプライ品、アクセサリ、および部品の取得方法を確認します。

注文

部品、サプライ品、アクセサリは、次のいずれかのチャネルから注文します。

表 3-1 オプションの注文

オプションの注文	注文情報
サプライ品や用紙を注文する	www.hp.com
HP 純正の部品やアクセサリを注文する	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由で注文する	HP の正規サービス代理店にお問い合わせください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

サプライ品およびアクセサリ

ご使用のプリンタで使用できるアクセサリ、サプライ品に関する情報を確認します。

表 3-2 サプライ品

項目	説明	カートリッジ番号	製品番号
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (黒、大容量)	大容量の交換用カートリッジ (黒)	982X	T0B30A
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (シアン、大容量)	大容量の交換用インクカートリッジ (シアン)	982X	T0B27A
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (マゼンタ、大容量)	大容量の交換用インクカートリッジ (マゼンタ)	982X	T0B28A
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (イエロー、大容量)	大容量の交換用インクカートリッジ (イエロー)	982X	T0B29A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (黒)	標準容量の交換用カートリッジ (黒)	982A	T0B26A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (シアン)	標準容量の交換用カートリッジ (シアン)	982A	T0B23A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (マゼンタ)	標準容量の交換用カートリッジ (マゼンタ)	982A	T0B24A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (イエロー)	標準容量の交換用カートリッジ (イエロー)	982A	T0B25A

表 3-3 アクセサリ

項目	説明	カートリッジ番号	製品番号
1GB DDR3 メモリ DIMM	メモリアップグレードキット	非該当	E5K48A
2GB DDR3 メモリ DIMM	メモリアップグレードキット	非該当	E5K49A
HP PageWide 550 枚給紙トレイ	オプションの給紙トレイ	非該当	A7W99A
HP PageWide 550 枚用紙トレイとスタンド	オプションの給紙トレイとスタンド	非該当	9UW01A
HP PageWide 3x550 用紙トレイとスタンド	オプションの給紙トレイとスタンド	非該当	9UW02A
HP PageWide 4,000 枚 HCI 用紙トレイとスタンド	オプションの大量給紙型フィーダとスタンド	非該当	9UW03A
2つの内蔵 USB ポート (ソリューション用、AA ボード)	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの USB ポート	非該当	B5L28A
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ FIPS ドライブ	セキュアハードドライブ	非該当	B5L29A
HP Jetdirect ワイヤレスプリントサーバ (NFC 搭載)	モバイルデバイスからワイヤレスで印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	非該当	J8031A
HP Jetdirect USB ワイヤレスプリントサーバ	USB ワイヤレスプリントサーバアクセサリ	非該当	J8030A

メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC)

ご使用のプリンタで使用できるメンテナンス/ロングライフ消耗品に関する情報を確認します。

表 3-4 メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC)

メンテナンス/LLCキット	製品番号	予測寿命 ¹
HP PageWide サービス用液体コンテナ	W1B44A	150,000 ページ
HP PageWide プリントヘッドワイパー キット	W1B43A	150,000 ページ
HP PageWide ローラー キット	W1B45A	150,000 ページ

¹ HP メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC) の寿命の仕様は、以下に挙げた LLC 寿命テスト条件に基づいた予測です。通常の使用時の、実際の個々の寿命は、使用状況、環境、用紙、およびその他の要因によって異なります。予測寿命は黙示的な保証ではなく、保証可能でもありません。

LLC 寿命テストの条件

- 印刷範囲：ページ全体に 5% 均一に分散
- 環境：17 ~ 25°C、30% ~ 70% の相対湿度 (RH)
- メディア サイズ：Letter/A4 (レター)
- メディア重量：75g/m² 普通紙

- ジョブサイズ：4 ページ
- 短辺給紙 (A3) (つまり、リーガルサイズのメディア)

上記の条件よりも寿命が短くなる可能性がある要因：

- レター/A4 よりも幅の狭いメディア (短辺給紙は、ページあたりの機械的動作が増加することを意味します)
- 75g/m² よりも重い用紙 (メディアが厚手になると、プリンタ コンポーネントに生じるストレスが高くなります)
- 4つのイメージより小さい印刷ジョブ (ジョブが小さくなると、ページあたりの機械的動作が増加することを意味します)

カスタマセルフ リペア部品

このプリンタでは、次の部品を利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

表 3-5 カスタマセルフ リペア部品

項目	説明	セルフ交換オプション	製品番号
サービス用液体コンテナキット	交換用のサービス用液体ユニット	必須	W1B44A
プリントヘッドワイパーキット	交換用プリントヘッドワイパー	必須	W1B43A
トレイ 2~5 のローラーキット	トレイ 2~5 の交換用ローラー	必須	W1B45A
トレイ 2~5 アセンブリキット	交換用トレイ 2~5	必須	A7X02A
オプションの 550 枚用紙テーブルトップフィーダ	交換用トレイ 3 フィーダ	必須	A7W99A
1x550 用紙フィーダとスタンド	交換用トレイ 3 フィーダとスタンド	必須	9UW01A
3x550 用紙フィーダとスタンド	交換用 3x550 用紙フィーダとスタンド	必須	9UW02A
HP Page Wide 4000 枚 HCl 用紙トレイとスタンド	オプションの大量給紙型フィーダとスタンド	必須	9UW03A
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ FIPS ドライブ	交換用セキュアハードドライブ	必須	B5L29A
HP Jetdirect 2900nw プリントサーバ	交換用 USB ワイヤレス プリントサーバアクセサリ	必須	J8031A
HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	モバイルデバイスからワイヤレスで直接印刷ができる交換用「タッチ」アクセサリ	必須	J8030A

表 3-5 カスタマセルフ リペア部品 (続き)

項目	説明	セルフ交換オプション	製品番号
HP 1GB DDR3x32 144 ピン 800MHz SODIMM	交換用メモリ DIMM	必須	E5K48A
2つの内蔵 USB ポート (ソリューション用、AA ボード)	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの USB ポート	必須	B5L28A

トナーカートリッジの交換

このプリンタでメッセージが表示される場合、または印刷品質の問題がある場合は、トナーカートリッジを交換してください。

カートリッジ情報

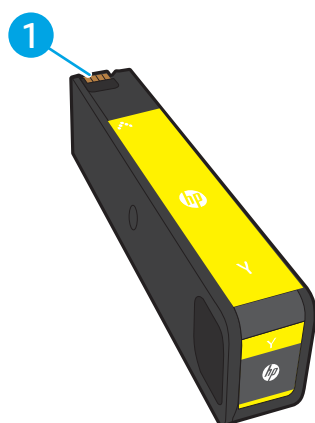
カートリッジの残量が少なくなる、非常にわずかになる、またはなくなると、プリンタに表示されません。

プリンタでは、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、黒 (K) の 4 色を使用し、それぞれに個別のカートリッジが必要です。

カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。

⚠ 注意 : カートリッジを損傷しないように、カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。

次の図は、カートリッジコンポーネントを示しています。



番号	説明
1	金属コネクタ。カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。

カートリッジを購入したり、プリンタとの互換性を確認したりするには、www.hp.com にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。


表 3-6 カートリッジ情報

項目	説明	カートリッジ番号	製品番号
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (黒、大容量)	大容量の交換用カートリッジ (黒)	982X	T0B30A
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (シアン、大容量)	大容量の交換用インクカートリッジ (シアン)	982X	T0B27A
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (マゼンタ、大容量)	大容量の交換用インクカートリッジ (マゼンタ)	982X	T0B28A

表 3-6 カートリッジ情報 (続き)

項目	説明	カートリッジ 番号	製品番号
HP 純正 982X PageWide カートリッジ (イエロー、大容量)	大容量の交換用インクカートリ ジ(イエロー)	982X	T0B29A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (黒)	標準容量の交換用カートリッジ (黒)	982A	T0B26A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (シアン)	標準容量の交換用カートリッジ (シアン)	982A	T0B23A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (マゼンタ)	標準容量の交換用カートリッジ (マゼンタ)	982A	T0B24A
HP 純正 982A PageWide カートリッジ (イエロー)	標準容量の交換用カートリッジ (イエロー)	982A	T0B25A

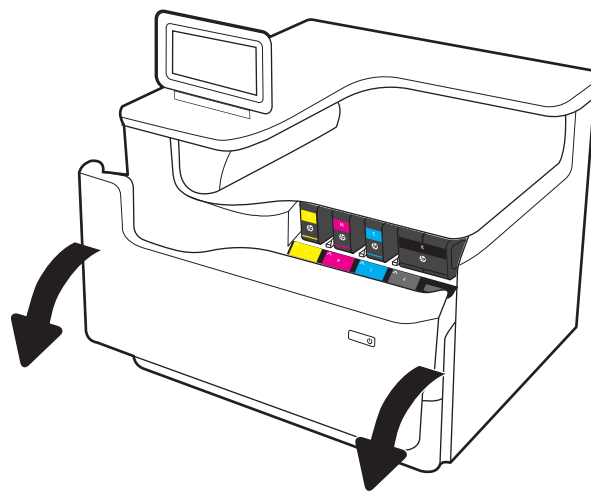
 **注記** : より多くのページを印刷可能な、標準カートリッジより多くの顔料を収容する大容量カートリ
ジです。詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

 **注記** : 使用済みカートリッジのリサイクルの詳細は、カートリッジの箱に記載されています。

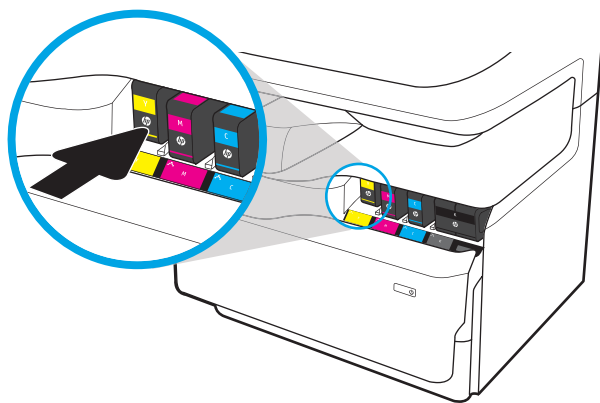
カートリッジの取り外しと交換

以下の手順に従って、トナーカートリッジを交換します。

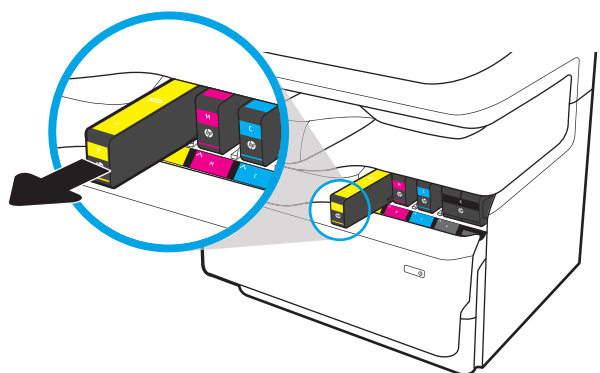
1. カートリッジドアを開きます。



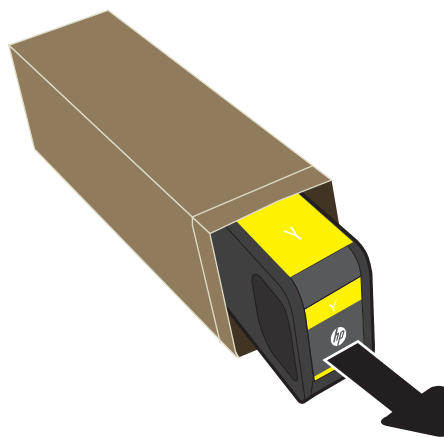
2. 古いカートリッジを内側に押し込んでロックを外します。



3. 古いカートリッジの端をつかみ、まっすぐ外側に引いて取り外します。



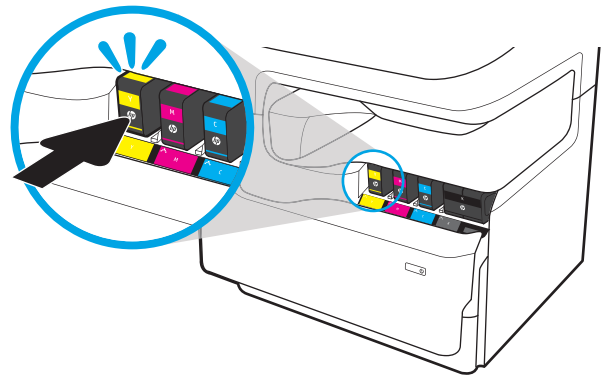
4. 新しいカートリッジを開梱します。



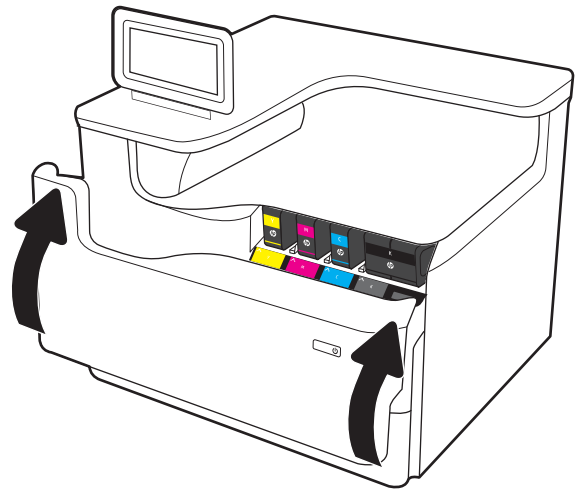
5. カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。



6. 新しいカートリッジを製品に挿入します。カートリッジが所定の位置に確実に取り付けられていることを確認してください。



7. カートリッジドアを閉めます。



8. 新しいカートリッジが入っていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクルについては、同梱されているリサイクルガイドを参照してください。

HP は HP 純正カートリッジのリサイクルを支援しています。世界中の 50 以上の国/地域で利用可能な HP Planet Partners プログラムにより、簡単かつ無料でリサイクルできます¹⁾。

使用済みの HP カートリッジをリサイクルする方法については、www.hp.com/recycle を参照してください。

¹⁾ 利用可能なプログラムは異なります。詳細については、www.hp.com/recycle を参照してください。

サービス用液体コンテナを交換する

サービス用液体コンテナを取り外して交換する方法を説明します。

サービス用液体コンテナ情報

以下の情報は、プリンタのサービス用液体コンテナの詳細と、それらの交換方法について説明しています。

サービス用液体コンテナがほぼ一杯になる、または完全に一杯になると、プリンタに表示されます。サービス用液体コンテナが完全に一杯になると、ユニットを交換するまで印刷が停止します。

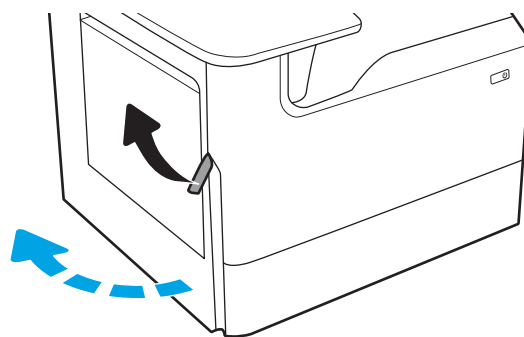
サービス用液体コンテナ (製品番号 W1B44A) は、HP パーツ ストア (www.hp.com/buy/parts) で購入できます。

 **注記：** サービス用液体コンテナは使い捨てです。サービス用液体コンテナを空にして再使用しようとしないでください。再使用すると、顔料がプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP Planet Partners プログラムまでサービス用液体コンテナを返却してください。

サービス用液体コンテナを取り外して交換する

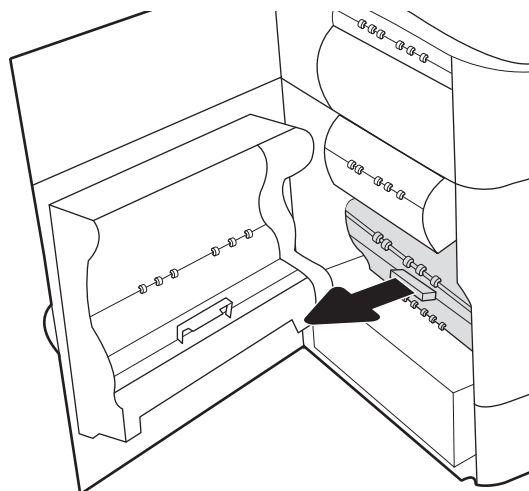
サービス用液体コンテナを交換するには、以下の手順に従います。

1. 左側のドアを開きます。

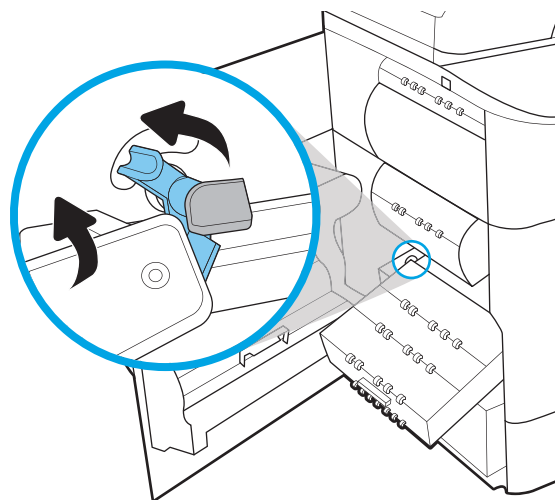


2. サービス用液体コンテナを引き出し、プリンタから取り外します。

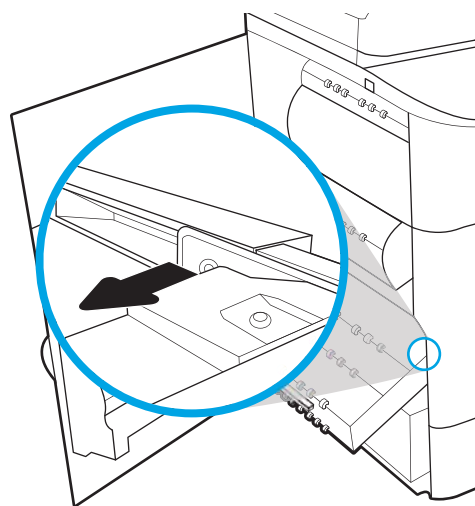
注意： サービス用液体コンテナを取り外す際に、黒い円筒に触れると皮膚や服が顔料で汚れるおそれがあるため注意してください。



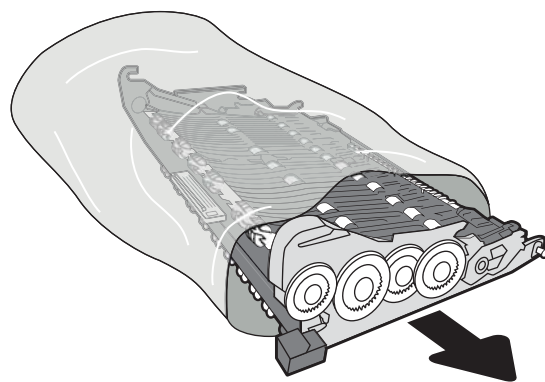
3. サービス用液体コンテナの左側で、位置調整トラックにユニットをセットしているラッチを解除し、ユニットの左側を取り外します。



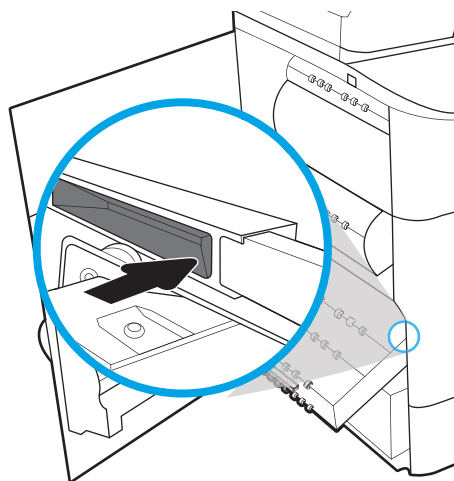
4. 位置調整トラックから右側を取り外し、プリンタからユニットを取り外します。インクがこぼれないように、インク回収ユニットを紙の上にまっすぐに立てて置きます。



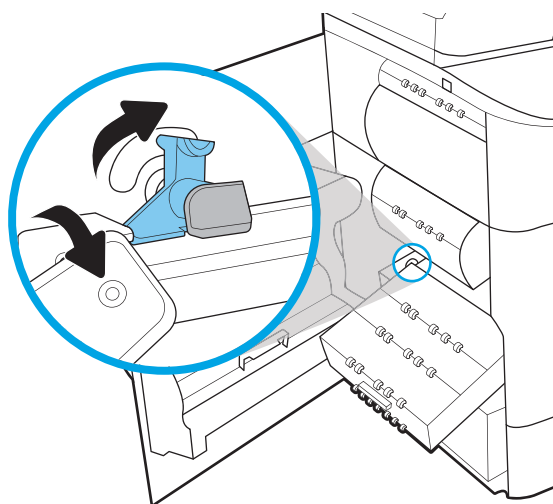
5. パッケージから新しいサービス用液体コンテナを取り出します。



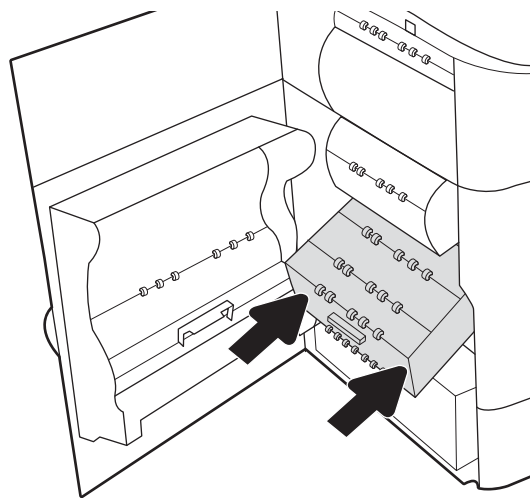
6. 最初にサービス用液体コンテナの右端を位置調整のトラックに挿入します。



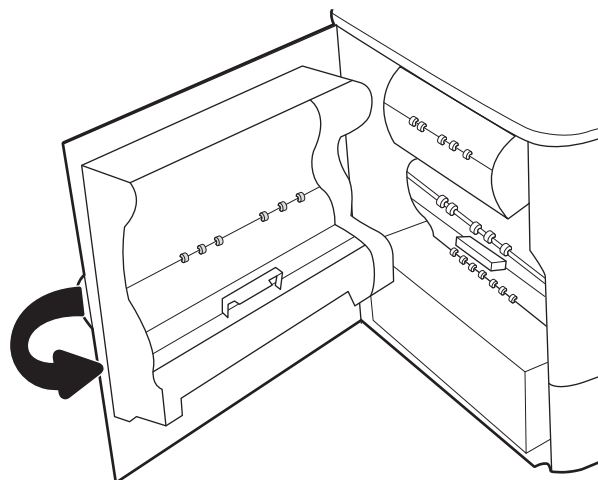
7. サービス用液体コンテナの左端を位置調整のトラックに挿入し、トラックにユニットをセットしているラッチをロックします。



8. サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。



9. 左側のドアを閉じます。



4 印刷

ソフトウェアを使用して印刷するか、モバイル デバイスまたは USB フラッシュ ドライブから印刷します。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

詳細は、[次を参照してください。](#)

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

印刷タスク (Windows)


Windows ユーザーの一般的な印刷タスクについて説明します。

印刷方法 (Windows)

ソフトウェアアプリケーションの **[印刷]** オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、Windows での基本的な印刷処理について説明します。


1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10**: **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8**: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。


 **注記** : 詳細については、プリントドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

3. プrint ドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログボックスに戻ります。印刷する部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Windows)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記**： ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。


HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記**： ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷 (手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**文書のプロパティ** ダイアログを閉じます。
5. **印刷** ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの 1 ページ目を印刷します。
6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷するときに、1 枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。


HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから用紙の種類を選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。**[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

6. 指定されたタイプとサイズ of 用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
7. **[OK]** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**[変更]** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、**[OK]** ボタンをタッチします。

補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

www.hp.com/support/colorljM751、www.hp.com/support/colorljE75245、www.hp.com/support/colorljM856、www.hp.com/support/colorljM776MFP または www.hp.com/support/colorljE85055 にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (macOS)

両面印刷または1枚の用紙に複数ページを印刷するオプションを含む、macOS用のHP印刷ソフトウェアを使用して印刷します。

印刷方法 (macOS)

ソフトウェアアプリケーションの**[印刷]**オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、macOSの基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. **[ファイル]**メニューをクリックし、**[印刷]**オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]**または**[部数とページ数]**をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。


 **注記**：項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[印刷]**ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (macOS)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

 **注記**：この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。

 **注記**：この機能は、HPプリントドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint®を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]**メニューをクリックし、**[印刷]**オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. **[詳細表示]**または**[部数とページ数]**をクリックし、**[レイアウト]**メニューをクリックします。


macOS 10.14 Mojave 以降：**[詳細表示]**または**[両面印刷]**をクリックし、**[レイアウト]**メニューをクリックします。

 **注記**：項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[両面印刷]**ドロップダウンリストから**[縦じ込み]**オプションを選択します。
5. **[印刷]**ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (macOS)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

 **注記**：この機能は、HPプリントドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint®を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル]メニューをクリックし、[印刷]オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [詳細表示]または[部数とページ数]をクリックし、[手動両面印刷]メニューをクリックします。

 **注記：**項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [手動両面印刷]ボックスをクリックし、[綴じ込み]オプションを選択します。
5. [印刷]ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ1に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷するときに、1枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. [ファイル]メニューをクリックし、[印刷]オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [詳細表示]または[部数とページ数]をクリックし、[レイアウト]メニューをクリックします。

 **注記：**項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [用紙あたりのページ数]ドロップダウン リストから、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向]領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線]メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷]ボタンをクリックします。


用紙タイプを選択する (macOS)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. [ファイル]メニューをクリックし、[印刷]オプションをクリックします。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [詳細表示]または[部数とページ数]をクリックし、[メディアと品質]メニューまたは[用紙/品質]メニューをクリックします。

 **注記：**項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[メディアと品質]** または **[用紙/品質]** オプションから選択します。

 **注記** : このリストには、使用可能なオプションのマスタ セットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- **[メディアタイプ]**: 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
- **[印刷品質]** または **[品質]** : 印刷ジョブの解像度を選択します。
- **[全幅印刷]**: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。

5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

www.hp.com/support/colorljM751、www.hp.com/support/colorljE75245、www.hp.com/support/colorljM856、www.hp.com/support/colorljM776MFP または www.hp.com/support/colorljE85055 にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

プリンタのメモリに印刷ジョブを保存して、後で印刷します。

はじめに

以下に、USB フラッシュドライブに保存されるドキュメントを作成および印刷する手順について説明します。これらのジョブは、後で印刷したり、プライベートで印刷したりすることができます。

保存ジョブの作成 (Windows)

プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュドライブにジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタの一覧からこのプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** を選択します。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。
 - **[試し刷り後に保留]** : ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]** : ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイックコピー]** : 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]** : プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。


- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


保存ジョブの作成 (macOS)

プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュドライブにジョブを保存します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。

 **注記**：**[ジョブ保存]** メニューが表示されていない場合は、「ジョブ保存機能の無効化または有効化」セクションの手順に従ってメニューを有効にします。

4. **[モード]** ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。初回のコピーはすぐに印刷されます。以降のコピーの印刷は、デバイスの正面のコントロールパネルから開始する必要があります。たとえば、10部のコピーが送信される場合は、1部のコピーがすぐに印刷され、残りの9部のコピーは、ジョブの取得時に印刷されます。すべてのコピーを印刷されると、ジョブは削除されます。
 - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。印刷ジョブは印刷後にメモリから削除されます。
 - **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。


 **注記**：**macOS 10.14 Mojave 以降**：プリンタ ドライバに、**[カスタム]** ボタンが含まれなくなりました。保存ジョブを設定するには、**[モード]** ドロップダウン リストの下のオプションを使用します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. **[モード]** ドロップダウンリストで**[保存ジョブ]**または**[個人ジョブ]**オプションを選択した場合、PINでジョブを保護できます。**[印刷用のPINを使用]**フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、このPINの入力を求められます。
 7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ジョブ保存から印刷**を選択します。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択するか、**選択**を選択してフォルダリストを表示します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合は、PINを入力するか、**OK**を選択してキーボードを起動してパスワードを入力します。
4. 部数を調整するには、**[部数]**フィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
5. **[スタート]**  または **印刷** を選択して、ジョブを印刷します。

保存ジョブの削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

プリンタに保存されているジョブを削除

コントロールパネルを使用して、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ジョブ保存から印刷** アイコンを選択します。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択するか、**選択** を選択してフォルダ リストを表示します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合は、PIN を入力するか、**OK** を選択してキーボードを起動してパスワードを入力します。
4. ゴミ箱ボタン  を選択してジョブを削除します。

ジョブ保存の制限を変更

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。

プリンタに保存できるジョブ数を変更するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **保存ジョブの管理**
 - c. **一時的なジョブ保存制限**
3. キーパッドを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
4. **OK** または **完了** を選択して、この設定を保存します。

ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント (PC など) のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報が HP の印刷およびイメージング デバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブ アカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります (ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス (ディスク ドライブなど) にジョブとともに格納されることもあります。

モバイル印刷

モバイルおよび ePrint ソリューションによって、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタでの印刷が簡単にできるようになります。

はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。

完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、および BLE 印刷

HP では、サポートされている HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/Wireless Accessory 搭載のプリンタ向けに、Wi-Fi Direct 印刷、ニア フィールド通信印刷 (NFC)、および Bluetooth Low Energy (BLE) 印刷の機能を提供しています。これはオプションのアクセサリです。

これらの機能を使用すると、ワイヤレス ルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応 (モバイル) デバイスを直接プリンタにワイヤレス ネットワーク接続できます。

このモバイル ウォークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

Wi-Fi Direct 印刷を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint を使用する iPhone、iPad、iPod Touch
- Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス

ワイヤレス印刷の詳細については、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting にアクセスしてください。

NFC、BLE、および Wi-Fi Direct 印刷機能は、プリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。




ワイヤレス印刷を有効にする

モバイル デバイスからワイヤレスで印刷するには、Wi-Fi Direct をオンにする必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
 - a. **ネットワークング**
 - b. **Wi-Fi Direct**
 - c. **ステータス**
3. **オン** を選択して、**[OK]** を選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

Wi-Fi Direct 名の変更

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してプリンタの Wi-Fi Direct 名を変更します。

 **注記:** 複数の同一プリンタ モデルが設置されている環境では、HP Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。ワイヤレス、Wi-Fi Direct などのワイヤレス ネットワーク名は、情報画面で情報  アイコンを選択し、次に Wi-Fi Direct アイコン  を選択することで使用できます。

プリンタの Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[設定]** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：

- a. ネットワーキング
 - b. Wi-Fi Direct
 - c. Wi-Fi Direct 名
3. キーボードを使用して、[Wi-Fi Direct 名] テキスト フィールドの名前を変更して、[OK] を選択します。

HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint (電子メール使用) を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

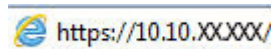
HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。


HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Smart に登録する必要があります。


以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP Smart にプリンタを登録します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルで [情報] ⓘ ボタンを押し、矢印キーを使用して [イーサネット] 製品メニューを選択します。[OK] ボタンを押し、メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記** : Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com にアクセスしてアカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。


AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および macOS 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。

次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション


AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記** : USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティングシステムに内蔵されています。

 **注記** : デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](#) に進んで、HP のプリントサービスプラグインをインストールします。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

USB フラッシュ ドライブからの印刷

このプリンタは、コンピュータを使用せずにファイルを印刷するためのイージー アクセス USB 印刷の機能を備えています。

コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。対応するファイルタイプ：

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

USB ポートを有効化して印刷

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。

ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。



方法 1: プリンタのコントロールパネルから USB ポートを有効化

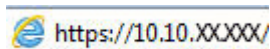
プリンタのコントロールパネルを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **デバイス USB の有効化**
3. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。

方法 2 : HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

プリンタのコントロールパネルを使用して、印刷用 USB ポートを有効にします。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルで **[情報]**  ボタンを押し、矢印キーを使用して **[イーサネット]**  メニューを選択します。 **[OK]** ボタンを押してメニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。




 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。


2. MFP モデルの場合は **[コピー/印刷]** タブ、SFP モデルの場合は **[印刷]** タブを選択します。
3. 左側のメニューで、**[USB ドライブからの印刷の設定]** を選択します。
4. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。
5. **[適用]** をクリックします。


USB からの文書の印刷 (キーパッドコントロールパネル)

1. USB フラッシュドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記**：ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタについては、カバーはフリップ式です。その他のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**USB ドライブ** を選択します。
3. **選択** を選択し、印刷する文書の名前を選択し、**選択** を選択します。

 **注記**：文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、部数のフィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
5. [スタート]  を選択して、文書を印刷します。

高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する

有線 USB 印刷用の高速 USB 2.0 ポートを有効にします。ポートはインタフェースポートにあり、デフォルトでは無効になっています。

高速 USB 2.0 ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。ポートが有効になったら、このポートを使用して印刷するために、製品ソフトウェアをインストールします。

方法 1: プリンタのコントロールパネルメニューから高速 USB 2.0 ポートを有効化


コントロールパネルを使用して、ポートを有効化します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. **全般**
 - b. **デバイス USB の有効化**
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2 : HP 内蔵 Web サーバから高速 USB 2.0 ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

HP EWS を使用してポートを有効化します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルで [情報] ⓘ ボタンを押し、矢印キーを使用して [イーサネット] 製品メニューを選択します。[OK] ボタンを押してメニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[セキュリティ]** タブを選択します。
3. 画面の左側で、**[一般セキュリティ]** を選択します。
4. **[ハードウェアポート]** まで下にスクロールし、次の両方の項目を有効にするチェックボックスをオンにします。

- [デバイス USB の有効化]
 - [ホスト USB プラグアンドプレイの有効化]
5. [適用] をクリックします。

5 プリンタの管理

管理ツールを使用して、セキュリティと省エネ設定を設定し、プリンタのファームウェアの更新を管理します。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

詳細は、[次を参照してください](#)。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

HP 内蔵 Web サーバを使用して、高度なプリント機能を管理します。

はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定の表示および変更
- プリンタの [コントロールパネル] メニューの構成の表示と変更
- 内部ページの表示および印刷
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更



HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。HP 内蔵 Web サーバは、IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

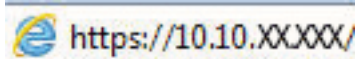
プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが利用可能になります。


 **注記:** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

EWS を開くには、以下の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、情報アイコンをタッチし 、Ethernet アイコンをタッチして、 IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

Windows® 7

- Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

Windows® 8 以降

- Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

macOS

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

HP 内蔵 Web サーバの機能

各タブで使用できる HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の機能について説明します。

図 5-1 EWS タブ



注記 : [コピー/印刷]、[スキャン/デジタル送信]、[ファックス]のタブは、多機能プリンタ (MFP) でのみ表示されます。[印刷]のタブは、単機能プリンタ (SFP) でのみ表示されます。

[情報] タブ

[情報] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、[設定の変更] リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	処理されたジョブのリストを示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータスページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。[HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、[一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ (続き)

メニュー	説明
[リモートコントロールパネル]	デスクトップまたはラップトップのブラウザウィンドウからプリンタをトラブルシューティングまたは管理できます。
[印刷]	印刷可能なファイルを、印刷するプリンタに送信できます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷する項目を1つ以上選択してください。
[オープンソースライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。

[一般] タブ

[一般] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[コントロールパネルのカスタマイズ]	コントロールパネルディスプレイで機能の並べ替え、表示、非表示を設定します。 コントロールパネルのデフォルトの表示言語およびキーボードレイアウトを変更します。
[クイックセット]	プリンタのコントロールパネルのホーム画面にある [クイックセット] 領域で印刷可能なジョブを設定します。
[警告]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロールパネル設定アプリケーション]	プリンタのコントロールパネルで使用できる設定アプリ オプションを表示します。
[全般的な設定]	プリンタを紙詰まりから復旧する方法およびその他の一般的なプリンタの設定を行います。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリントカートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[ファームウェアのアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[日付/時刻の設定]	日時を設定したり、ネットワークタイムサーバと同期したりします。
[電力設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールまたは削除します。
[ジョブ統計設定]	サードパーティ製のジョブ統計サービスに関する接続情報が表示されます。ローカルのサーバーレス デバイス ジョブの課金を有効にすることもできます。
[クォータ設定]	サードパーティ製のジョブクォータ サービスに関する接続情報が表示されます。ローカルのデバイスクォータ サービスを有効にすることもできます。

[その他のリンク] のリスト

[一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバのフッターにどのリンクを表示するかを設定します。

 **注記** : 以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、プリンタの問題の解決方法を検索します。
[サプライ品の購入]	HP 純正サプライ品 (例 : カートリッジ、用紙) の購入情報については、HP Web サイトにアクセスしてください。
[製品のサポート]	プリンタのサポート サイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。

[印刷] タブ

[印刷] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの USB ドライブから印刷 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[カラー印刷の制限]	カラー印刷を許可または制限します。
(カラー プリンタのみ)	個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ (続き)

メニュー	説明
[PCL および PostScript の設定]	すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[印刷品質]	カラー調整、画像登録、および許容される用紙タイプを含む、印刷品質の設定を行います。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[サプライ品] タブ

[サプライ品] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [サプライ品] タブ

メニュー	説明
[サプライ品の管理]	サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。

[トラブルシューティング] タブ

[トラブルシューティング] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	必要に応じて、次のオプションを使用します。 <ul style="list-style-type: none"> • [レポートとテスト] 領域: さまざまなタイプのレポートとテストを選択して印刷します。一部のレポートは、[表示] ボタンをクリックして、EWS で表示できます。 • [ファックスツール] 領域: ファックスのトラブルシューティングの設定を行います。(HP アナログ ファックス アクセサリを備えた MFP およびデジタル送信製品のみ) • [OXPD トラブルシューティング] 領域: [Web サービスで非セキュア接続を許可] オプションを有効または無効にします。 • [自動復旧] 領域: [自動復旧の有効化] オプションを有効または無効にします。このオプションを使用すると、電源のオン/オフが必要になる可能性があるエラーからプリンタを自動的に復旧することができます (49 エラーなど)。
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンラインヘルプへのリンク。
[診断データ]	プリンタ情報をファイルにエクスポートします。HP 技術サポートは、このファイルを使用して、問題の詳細分析を行うことができます。 注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。
[校正/クリーニング]	自動クリーニング機能の有効化、クリーニングページを作成して印刷、プリンタを迅速に校正するオプションの選択を行うことができます。 (カラー LaserJet プリンタのみ)

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ (続き)

メニュー	説明
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ファームウェアのアップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。

[セキュリティ] タブ

[セキュリティ] タブの設定については、表を参照してください。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none"> プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。 カスタム デバイス サービス アクセス コードを設定します。 PIL コマンドを処理するための PIL パスワードを設定します。 ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。 コンピュータから直接印刷するための、コントロールパネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。 すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ストレージを設定および管理します。 プリンタの内蔵ストレージに格納されているジョブを設定します。
[リモート接続の管理]	デバイスで本製品を使用できるようにする証明書をインポートまたは削除することで、リモート アプリケーションを管理するかまたはホワイトリストに追加します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[電子メールドメインの制限]	電子メール機能が有効な場合、管理者は、プリンタがメッセージの送信先にすることができる電子メールアドレスを制限できます。
[Web サービスセキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフテスト]	セキュリティ機能が、目的のシステムパラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-8 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web サービスの設定]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web プロキシ]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[HP JetAdvantage]	プリンタの機能を拡張するソリューションにアクセスします。
[Smart Cloud Print]	Smart Cloud Print を有効にし、プリンタの機能を拡張する Web ベースのアプリケーションにアクセスできるようにします。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ > 構成設定

メニュー	説明
[ワイヤレスステーション]	初期ワイヤレス設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[Wi-Fi Direct]	内蔵の Wi-Fi Direct 印刷および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレスアクセサリが取り付けられているプリンタで、Wi-Fi Direct 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリントサーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリントサーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリントサーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。

表 5-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > 構成設定 (続き)

メニュー	説明
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[場所の選択]	プリンタを使用する国/地域を選択します。

表 5-10 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > Google クラウド プリント 設定

メニュー	説明
[セットアップ]	Google クラウド プリントのオプションを設定します。
[Web プロキシ]	プロキシ設定を構成します。

表 5-11 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ > セキュリティ 設定

メニュー	説明
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 注記: HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定する場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。
[許可]	アクセス制御リスト (ACL) を使用してこのプリンタへのホストアクセスを制限するなど、このプリンタの設定管理および使用を制御します (IPv4 ネットワークで選択されたプリントサーバのみ)。
[安全な通信]	TLS (Transport Layer Security) プロトコルおよび暗号化オプションを設定します。
[管理プロトコル]	本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。 SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリントサーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。
[802.1X Authentication]	ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリントサーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。 注意: 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリントサーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。

表 5-11 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワークング] タブ > セキュリティ設定 (続き)

メニュー	説明
[IPsec/ファイアウォール]	ファイアウォールポリシーまたはIPsec/ファイアウォールポリシーを表示または設定します。
[通知エージェント]	HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。

表 5-12 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワークング] タブ > 診断設定

メニュー	説明
[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

IP ネットワークの設定

EWS を使用して、プリンタのネットワーク設定を行います。


プリンタ共有の免責条項

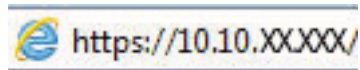
次の免責条項を確認します。


HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft の Web サイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、情報アイコンをタッチし ⓘ、Ethernet アイコンをタッチして、 IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。




 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

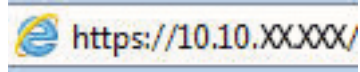
2. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。


ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、情報アイコンをタッチし ⓘ、Ethernet アイコンをタッチして、 IP アドレスまたはホスト名を表示させます。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。



 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. デバイス情報 ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

 **注記** : このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます :
 - a. **ネットワーク**
 - b. **イーサネット**
 - c. **TCP/IP**
 - d. **IPV 4 設定**
 - e. **設定方法**
3. **手動** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IP アドレス**、**サブネット マスク** または **デフォルト ゲートウェイ** オプションをタッチします。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、**OK** ボタンをタッチします。

このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、**保存** ボタンをタッチします。


コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。
 - a. **ネットワーキング**
 - b. **イーサネット**
 - c. **TCP/IP**
 - d. **IPv6 設定**
3. **有効化** を選択し、次に **オン** を選択します。
4. **手動設定の有効化** オプションを選択し、**完了** ボタンをタッチします。
5. アドレスを設定するには、**アドレス** メニューを開いてから、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
6. キーパッドを使用してアドレスを入力し、**OK** ボタンをタッチします。
7. **[保存]** をタッチします。


リンク速度と二重通信設定

リンク速度と二重通信設定を変更するには、次の手順を実行します。

 **注記：** この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記：** プリンタの設定は、ネットワークデバイス(ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ)の設定と一致している必要があります。

 **注記：** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. **ネットワーキング**
 - b. **イーサネット**
 - c. **リンク速度**
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。

- **自動**: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
 - **10T Half**: 10Mbps、ハーフ二重
 - **10T Full**: 10Mbps、フル二重
 - **10T Auto**: 10Mbps、自動二重
 - **100TX Half**: 100Mbps、ハーフ二重
 - **100TX Full**: 100Mbps、フル二重
 - **100TX Auto**: 100Mbps、自動二重
 - **1000T Full**: 1000Mbps、フル二重
4. **保存** ボタンをタッチします。プリンタの電源を入れ直します。

プリンタのセキュリティ機能

構成設定、セキュアデータへのアクセス権を持つユーザーを制限し、重要なハードウェアコンポーネントへのアクセスを防止します。

はじめに

プリンタには、構成設定やセキュアデータにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェアコンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

セキュリティステートメント

この重要なセキュリティステートメントを確認してください。



このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

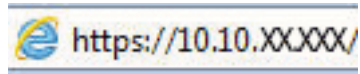
管理者パスワードの割り当て


プリンタおよびHP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してパスワードを設定する


次の手順に従って、プリンタのパスワードを設定します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、情報アイコンをタッチし 、Ethernet アイコンをタッチして、 IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。




 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. [一般セキュリティ] メニューを開きます。
4. [ローカル管理者パスワードを設定] 領域で、[ユーザー名] フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
5. [新しいパスワード] フィールドにパスワードを入力し、[パスワードの確認] フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記** : 現在のパスワードを変更する際は、最初に [古いパスワード] フィールドに現在のパスワードを入力します。

6. [適用] をクリックします。

 **重要** : パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは復元できません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、HP サポートにお問い合わせください。

[プリンタのパスワードのリセットについて HP サポートに問い合わせるには、ここをクリックします。](#)


プリンタのコントロールパネルでユーザーのアクセス認証情報を入力する

コントロールパネルにサインインするには、次の手順を実行します。

コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サインイン** を選択します。
2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記：** プリンタのセキュリティを維持するため、プリンタ使用後に **サインアウト** を選択します。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。IPsec はネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリントサーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで **[ネットワーク]** タブを使用して、IPsec を設定できます。

暗号化サポート : HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。

フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

省エネ設定


プリンタで使用できる省エネ設定について説明します。

スリープタイマをセットし、2W以下の電力を使用するようプリンタを設定します。

スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を2W以下に設定するには、[アイドル状態後スリープ](#)と[スリープ後自動オフ](#)設定の両方に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルの[ホーム]画面で、[設定](#)を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般](#)
 - [電力設定](#)
 - [スリープ設定](#)
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間(分)アイドル状態にいるかを指定するには、[アイドル状態後スリープ](#)を選択します。適切な時間を入力します。
4. 一定時間のスリープ後にさらに深い省電力モードに入るには、[スリープ後自動オフ](#)を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記:** デフォルトでは、プリンタはUSBやWi-Fi以外の操作に応答して自動オフから復帰します。電力をさらに節約する設定をするには、[シャットダウン\(電源ボタンのみで復帰\)](#)を選択して、電源ボタンを押した場合のみスリープから復帰するよう設定できます。

5. [完了](#)を選択して設定を保存します。

スリープスケジュールの設定

[スリープスケジュール](#)機能は、プリンタが自動的にスリープから復帰したり、特定の曜日の特定の時間にスリープモードになるように設定する場合に使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#)アプリケーションに移動し、[設定](#)アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. [全般](#)
 - b. [電力設定](#)
 - c. [スリープスケジュール](#)
3. [新しいイベント](#) ボタンを選択し、スケジュール設定するイベントの種類([復帰イベント](#)または[スリープイベント](#))を選択します。
4. 復帰またはスリープイベントについては、イベントの時間と曜日を設定します。設定を保存するには、[保存](#)をクリックします。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例 : プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモート インストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP では、プリンタ ファームウェアの機能を定期的に更新しています。プリンタ ファームウェアをアップデートすると、最新機能を利用できます。

最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> にアクセスします。[ソフトウェア、ドライバ、およびファームウェア] をクリックします。

6 問題の解決

プリンタの問題をトラブルシューティングします。ヘルプおよびテクニカルサポートの追加リソースを確認します。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/PageWide を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を参照してください。

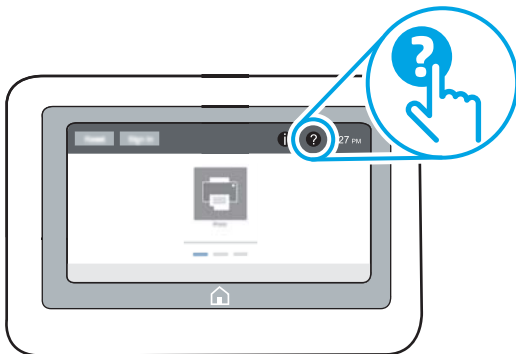
詳細は、[次を参照してください](#)。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、コントロールパネルの[ヘルプ] ? ボタンをタッチします。



一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

プリンタでエラーや警告が表示される場合は、[ヘルプ]  ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時の設定に戻す

プリンタ設定を出荷時のデフォルト設定に戻すと、問題の解決に役立つことがあります。

はじめに


プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す

設定を元の値に戻すには、プリンタのコントロールパネルを使用します。



1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます：
 - a. **全般**
 - b. **出荷時の設定に戻す**
3. **リセット** を選択します。


リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。
4. **リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記** : リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

プリンタ設定を元の設定にリセットするには、HP EWS を使用します。

1. プリンタのコントロールパネルで、[情報] ボタン  を選択し、次にネットワーク アイコンを選択して  IP アドレスまたはホスト名を表示させます。
2. **[一般]** タブを開きます。
3. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。
4. **[リセット]** ボタンをクリックします。

 **注記** : リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。


「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される


この問題に対する有効な解決策を確認します。

カートリッジ残量わずか：カートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のカートリッジの寿命は異なることがあります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジ残量が非常にわずか：カートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のカートリッジの寿命は異なることがあります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにカートリッジを交換する必要はありません。

使用可能なカートリッジの寿命が終了に近づいており、HP のプレミアム プロテクション保証が終了します。サプライ品ステータス ページまたは、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のステータスを確認してください。

 **注記**：このプリンタは連続インクシステムを使用するように設計されていません。印刷を再開するには、連続インクシステムを取り外し、HP 純正 (または互換性のある) カートリッジを取り付けます。

 **注記**：このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するように設計されています。空になる前にカートリッジを再充填すると、プリンタが正しく動作しなくなる場合があります。このような場合は、(純正 HP または互換性のある) 新しいカートリッジを挿入し、印刷を続行します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. サプライ品の管理
 - b. [非常にわずか] 時の動作
 - c. 黒カートリッジまたはカラーカートリッジ
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
 - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか** の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。
 - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが **停止** または **続行を要求** オプションに設定されている場合、プリンタが印刷を再開する際、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

カートリッジに対して **継続** オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

[Order supplies (サプライ品の注文)]

お使いの HP プリンタのサプライ品や用紙を注文します。

表 6-1 オプションの注文

オプションの注文	注文情報
サプライ品や用紙を注文する	www.hp.com
サービス代理店経由で注文する	HP の正規サービス代理店にお問い合わせください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次の情報を活用して問題を解決します。

はじめに


プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記**：用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-1 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

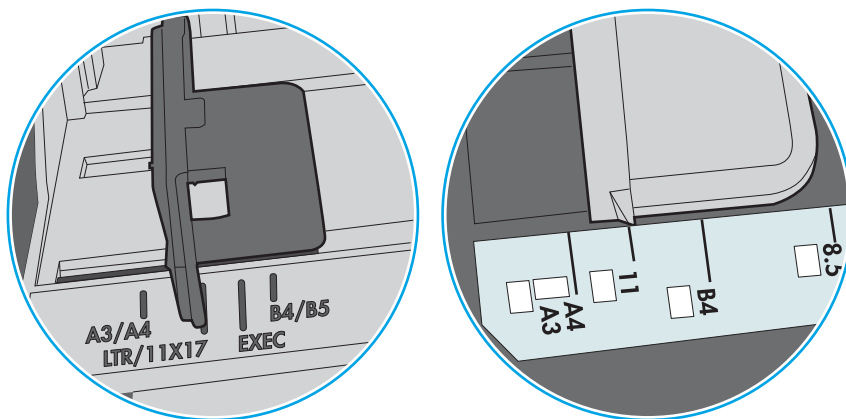
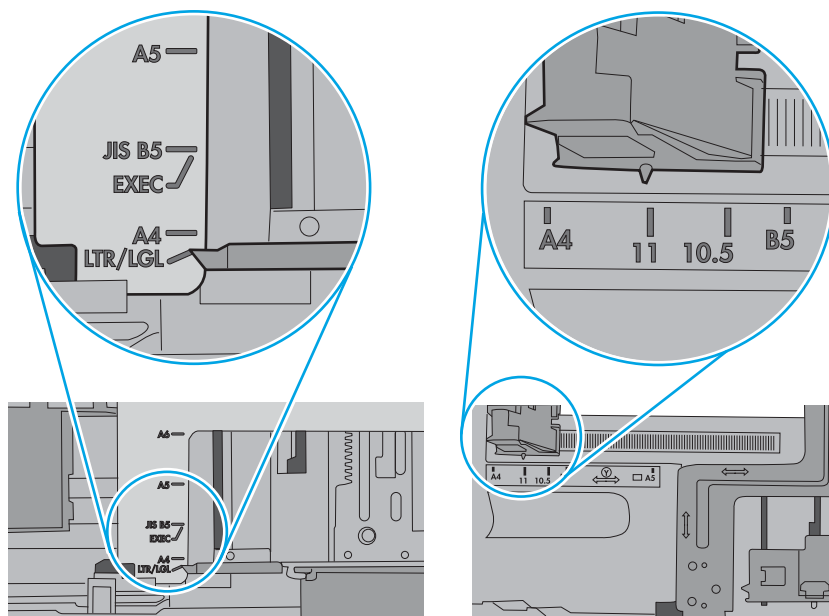


図 6-2 カセットトレイのサイズマーク

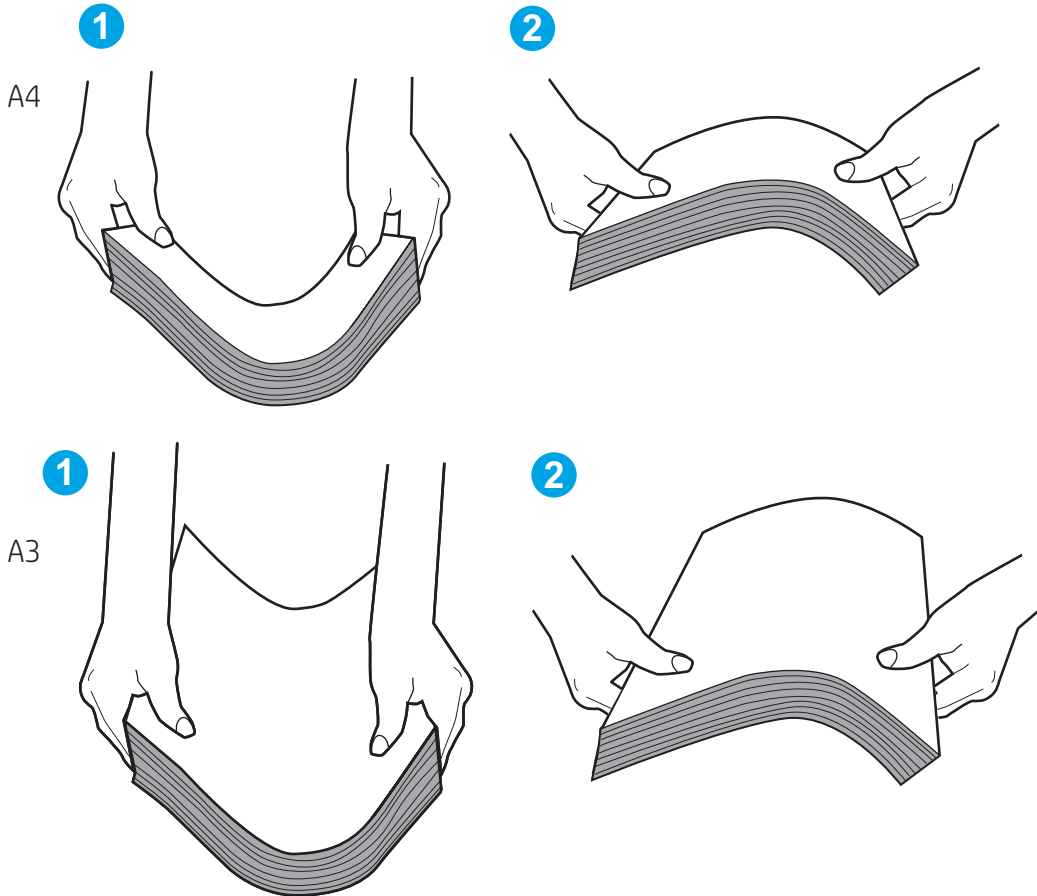


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方



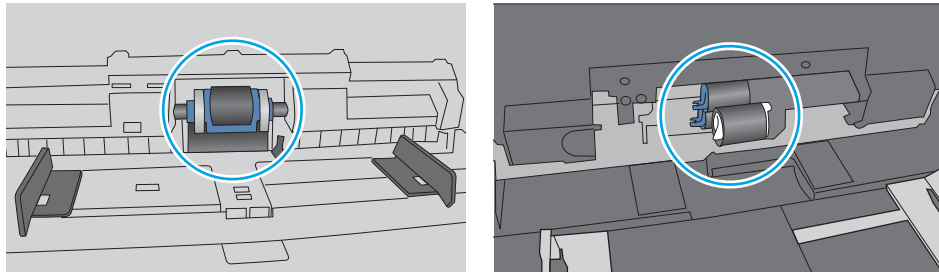
6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。

7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

⚠ 注意: プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



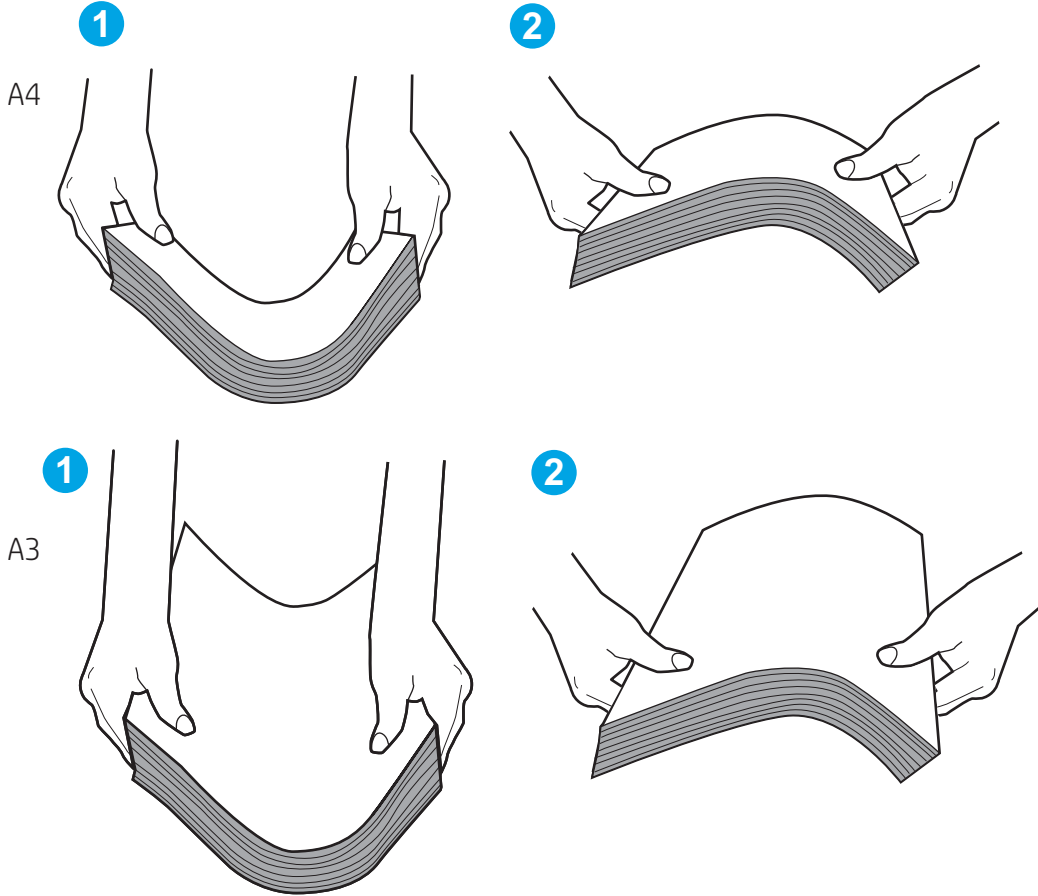
複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出してさばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙の束を振らないでください。用紙の束をトレイに戻します。

📌 注記: 用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5 ~ 10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用する。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

次の例は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークです。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

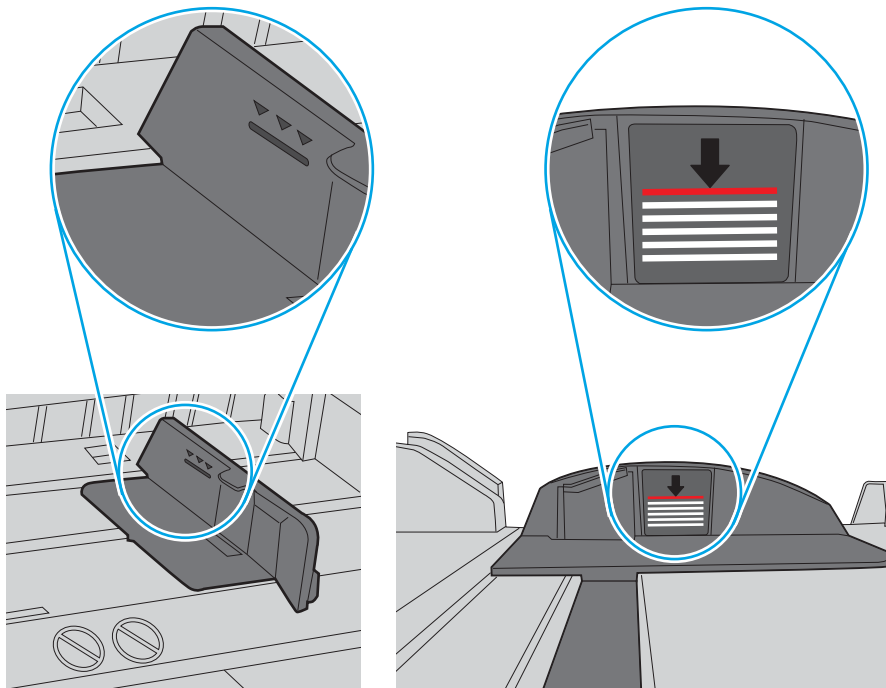
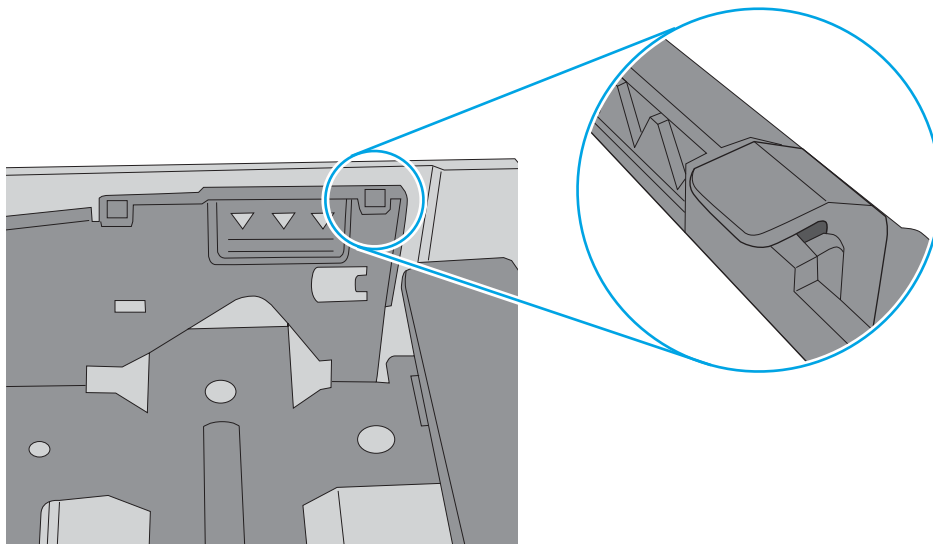



図 6-7 用紙束用のつまみ



6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記**：用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-8 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

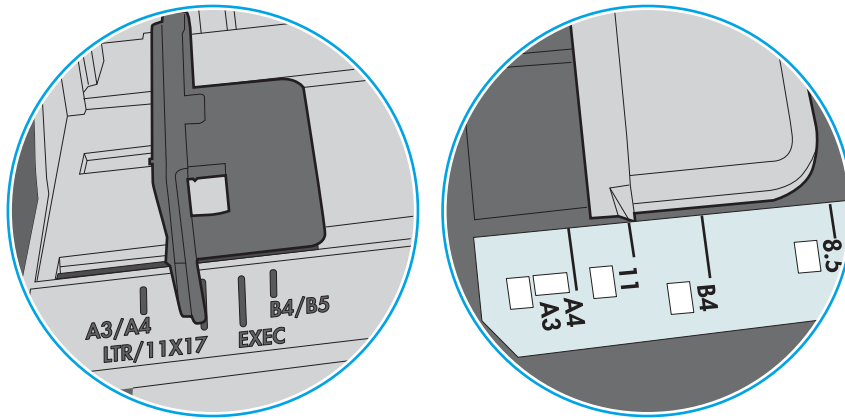
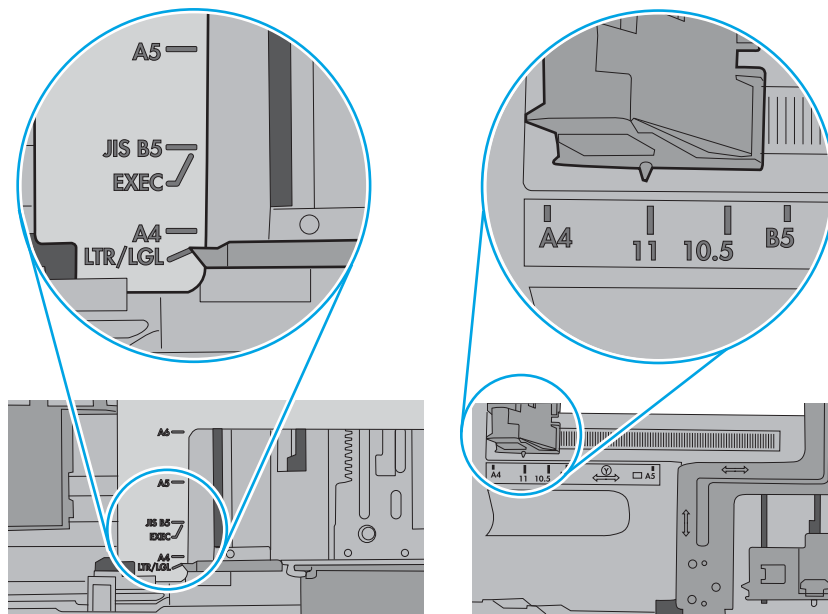


図 6-9 カセットトレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

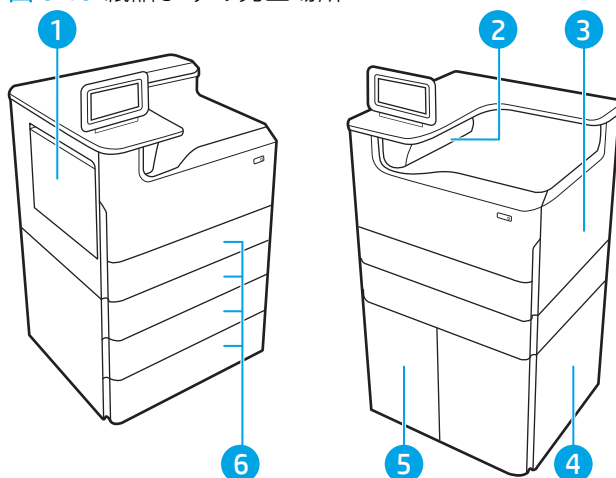
紙詰まりの解消

プリンタの用紙経路から紙詰まりを解消するには、このセクションの手順を実行します。

紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。

図 6-10 紙詰まりの発生場所



番号	説明
1	トレイ 1 と左側のドア
2	排紙ビン
3	右ドア (両面印刷ユニット)
4	右下のドア
5	4,000 枚 HPI フィーダ
6	550 枚用紙トレイ

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

プリンタの紙詰まりを解消する自動ナビゲーションについて説明します。

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。

手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されません。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用する。

3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

トレイ 1 の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1

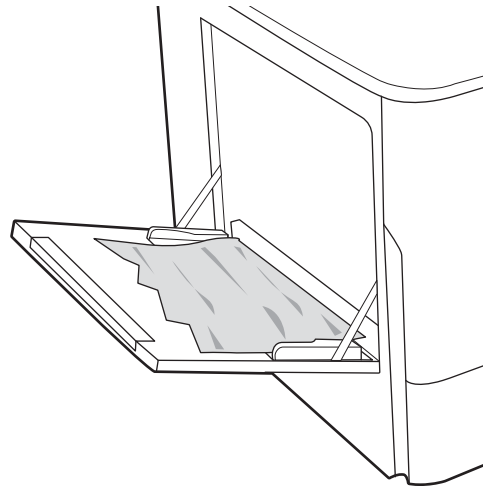
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 1 での紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

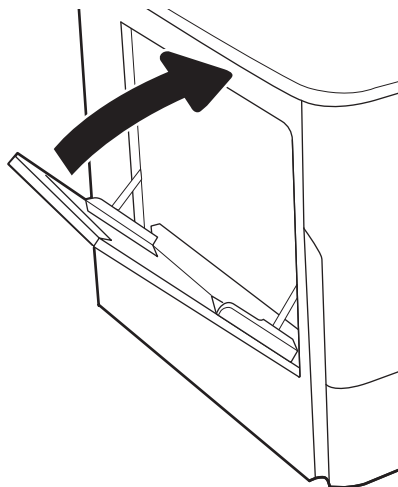
- 15.A1.yz
- 15.D1.51
- 15.D1.81
- 15.D2.A1
- 15.D2.D1

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

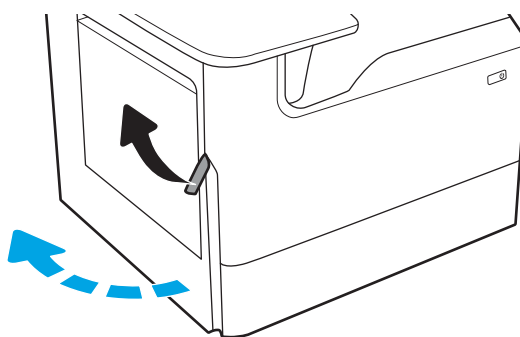
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。



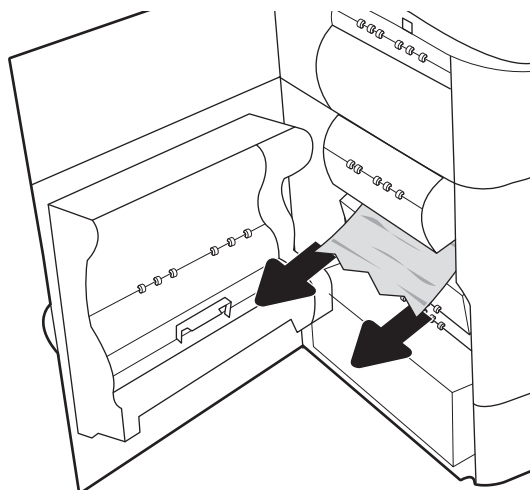
2. トレイ1を閉じます。



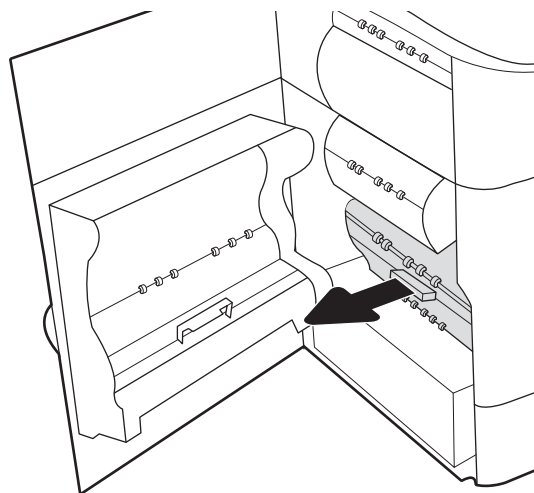
3. 左側のドアを開きます。



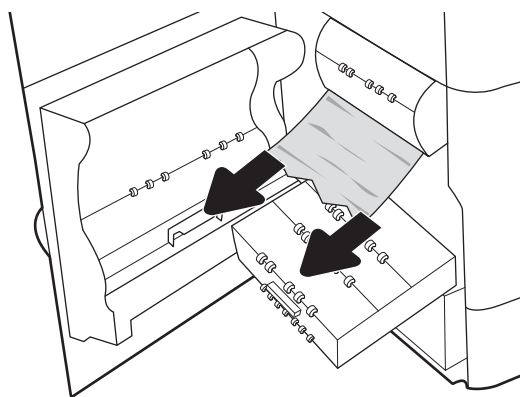
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



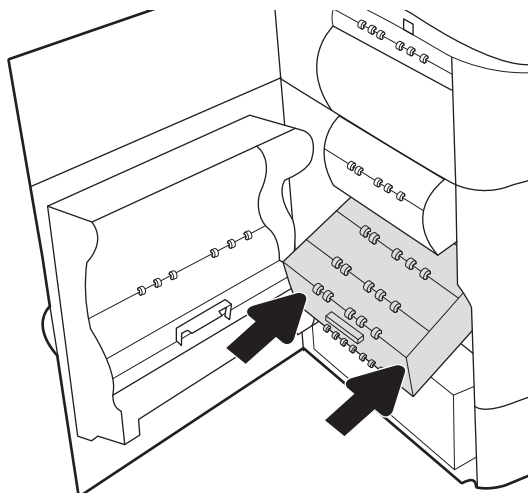
5. 詰まっている用紙が見えない場合は、サービス用液体コンテナを引き出します。



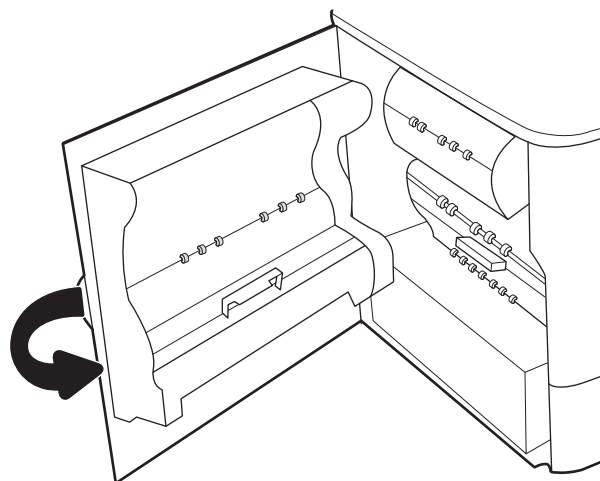
6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



7. サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。



8. 左側のドアを閉じます。



9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

トレイ 2 の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2

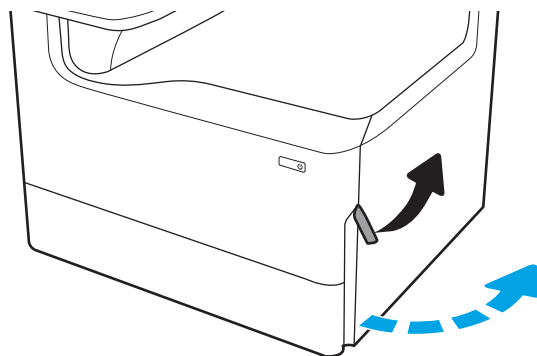
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 2 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

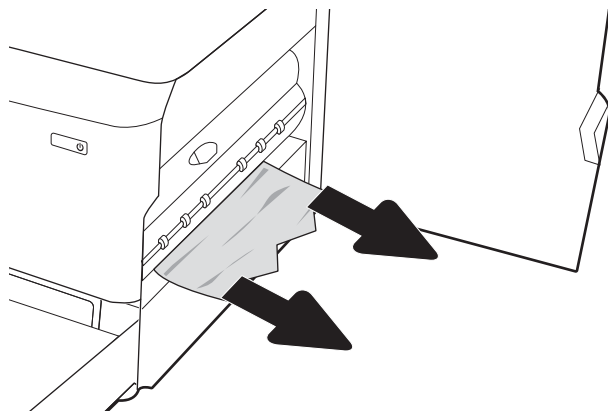
- 15.A2.yz
- 15.D2.52
- 15.D2.82
- 15.D2.A2
- 15.D2.D2

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

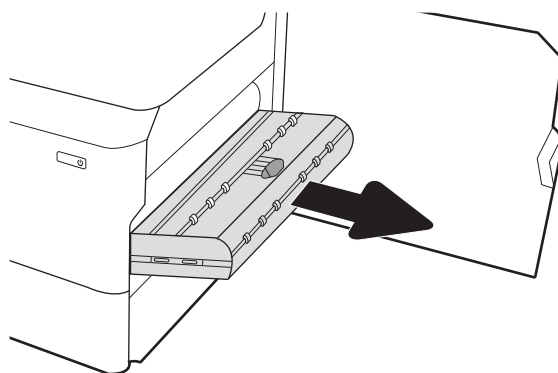
1. 右のドアを開きます。



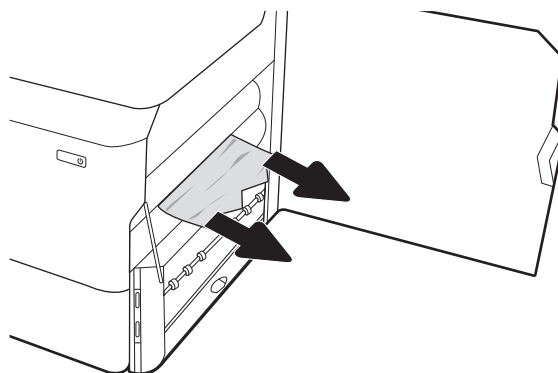
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



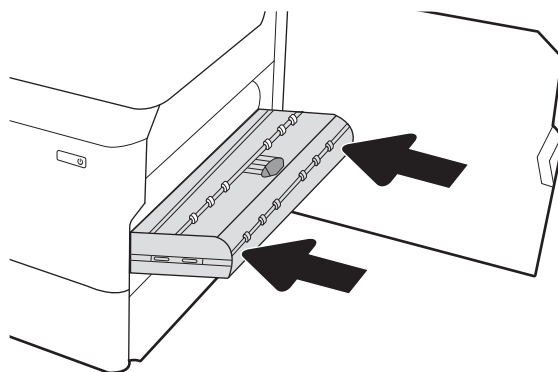
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



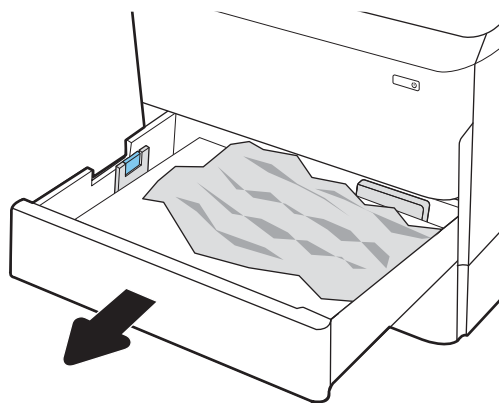
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



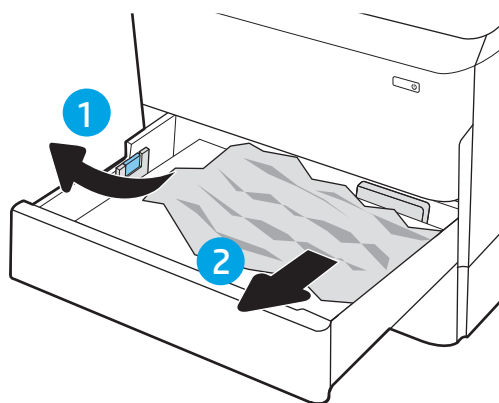
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



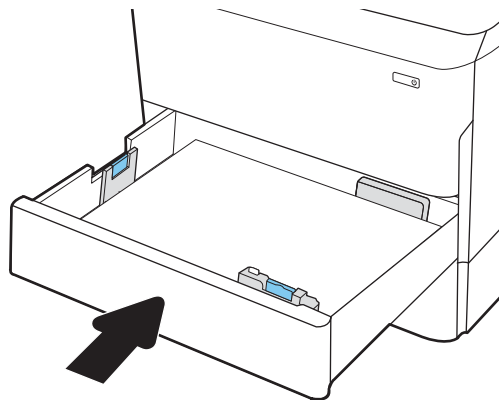
6. トレイを開きます。



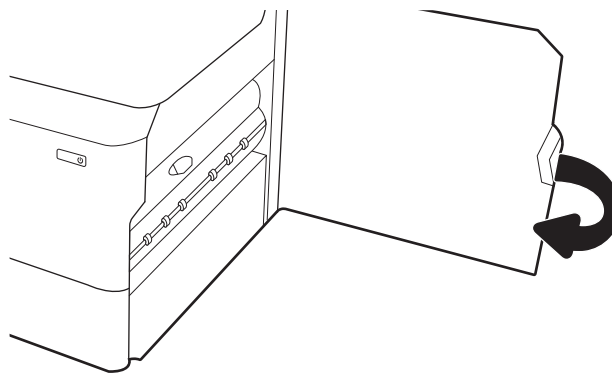
7. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



8. トレイを閉じます。



9. 右側のドアを閉じます。



10. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。


トレイ 3 の紙詰まりの解消 - 15.A3.yz、15.12.A3、15.12.D3

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

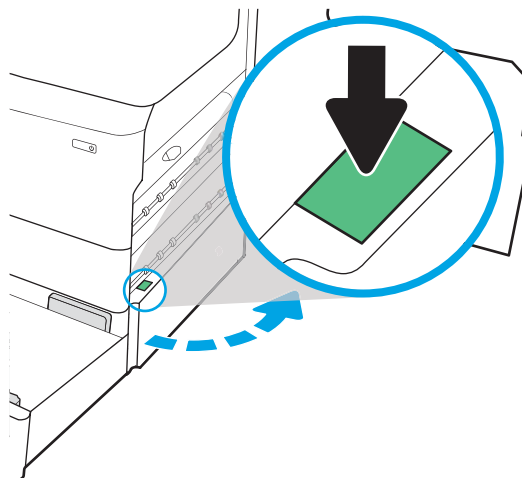
トレイ 3 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

- 15.A3.yz
- 15.12.A3
- 15.12.D3

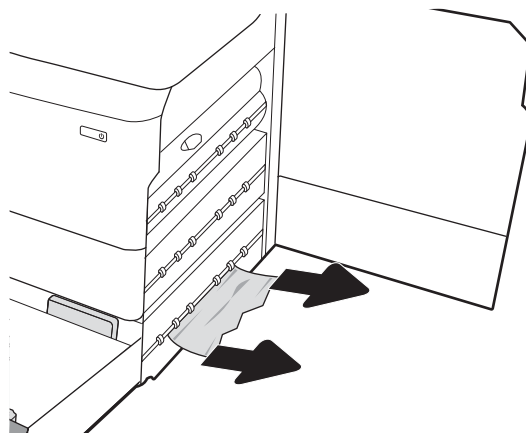
紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

 **注記：** スタンド付き 1x550 用紙トレイから用紙の紙詰まりを取り除く手順は、テーブルトップ 1x550 用紙トレイと同じです。ここでは、テーブルトップトレイのみ示します。

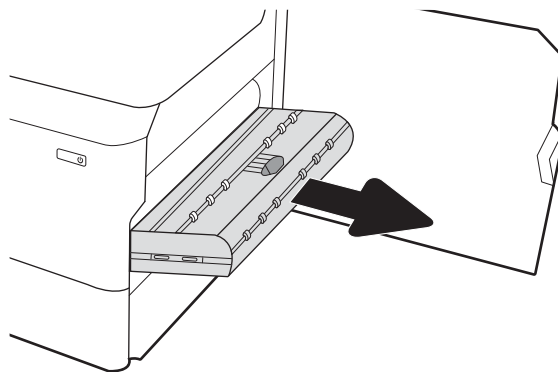
1. 右側のドアを開き、次に右下のドアを開きます。



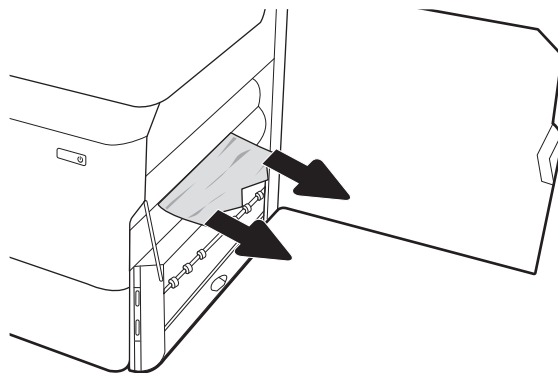
2. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



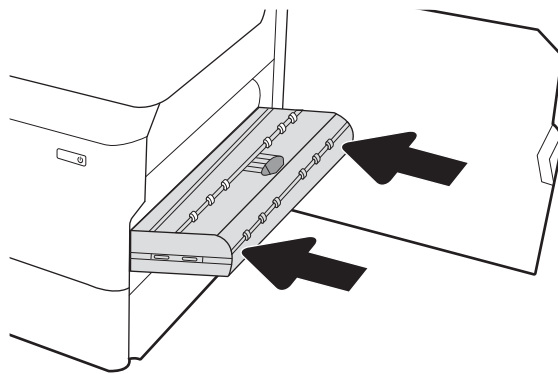
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



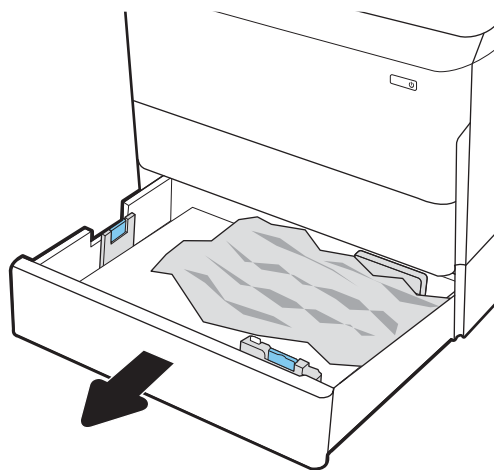
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



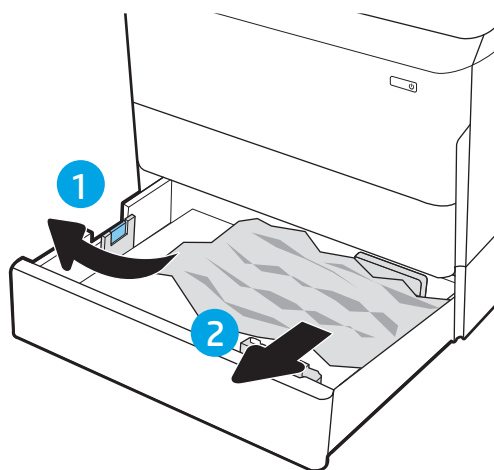
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



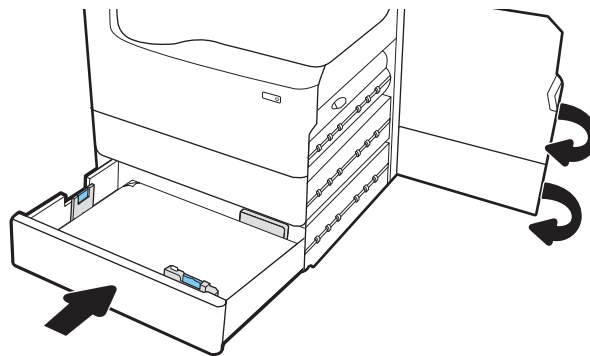
6. トレイを開きます。



7. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



8. 右下のドアと右側のドアを閉じてからトレイを閉じます。



9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

排紙ビンでの紙詰まりの解消 - 15.E1.yz、15.C1.Az

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

排紙ビンでの紙詰まりは、次のいずれかのエラーコードの原因になる可能性があります。

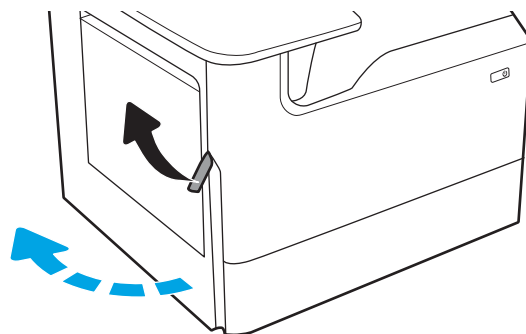
- 15.E1.yz
- 15.C1.Az

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

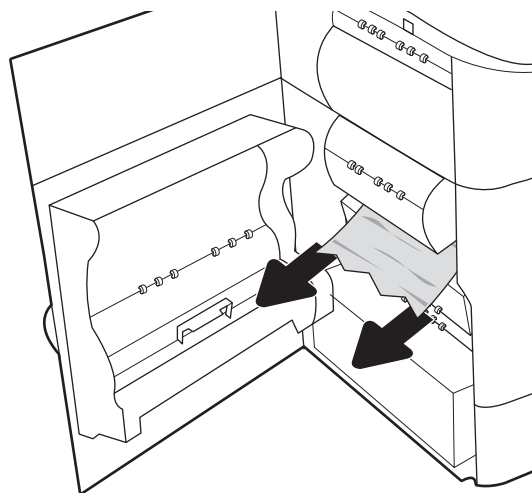
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



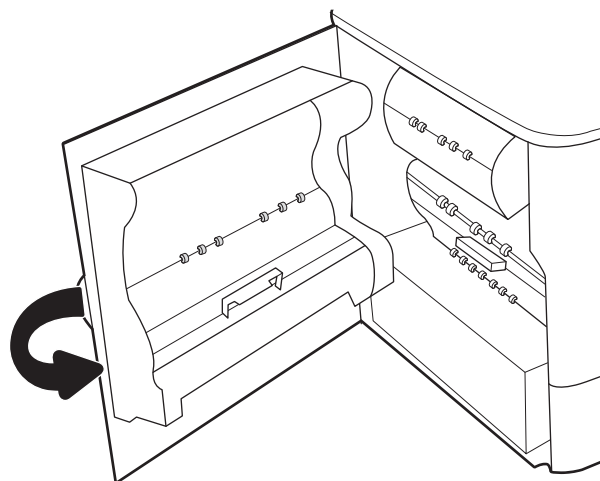
2. 左側のドアを開きます。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



4. 左側のドアを閉じます。



5. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z

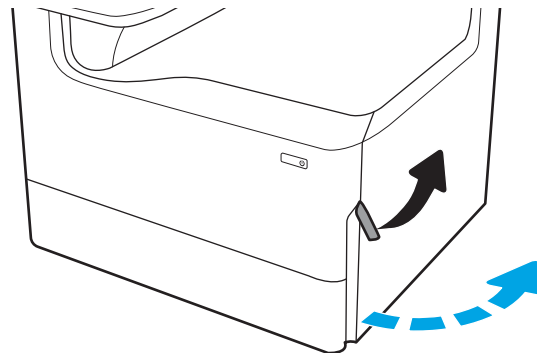
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

両面印刷ユニットでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

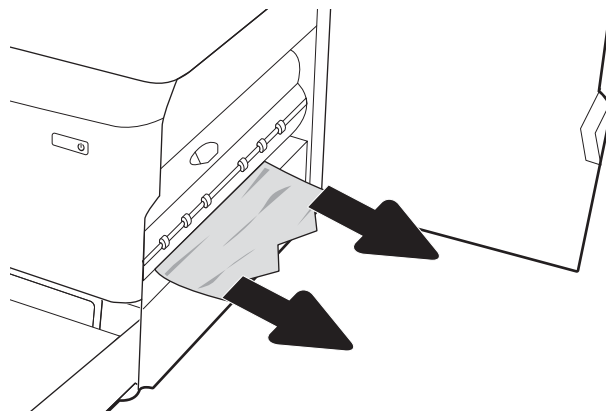
- 15.D1.yz
- 15.D2.yz
- 15.C1.5z
- 15.C1.8z
- 15.C1.9z

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

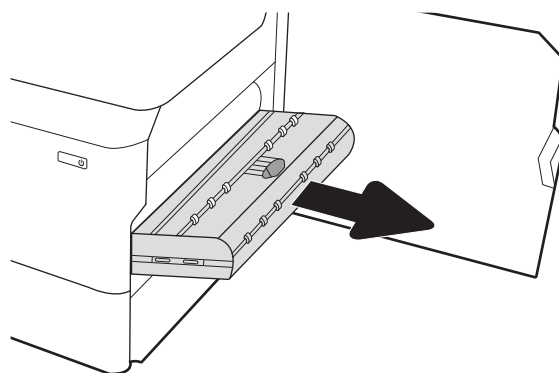
1. 右のドアを開きます。



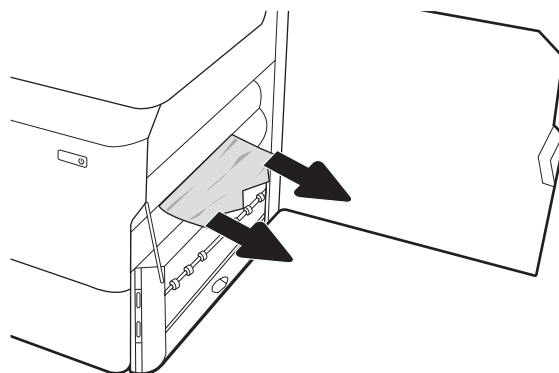
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



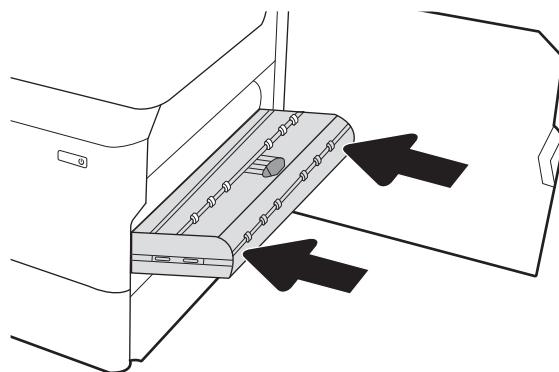
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



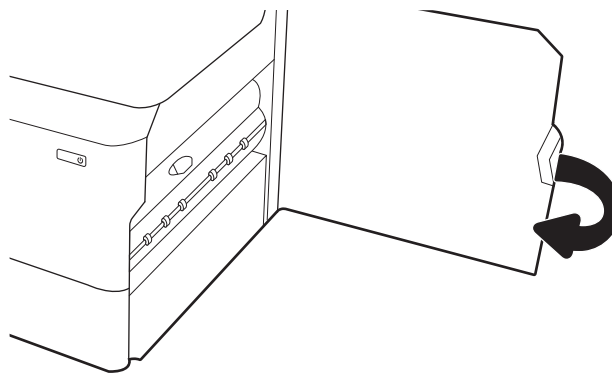
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



6. 右側のドアを閉じます。



7. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

3 X 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - 15.A4.yz、15.A5.yz、15.A6.yz、15.A9.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz

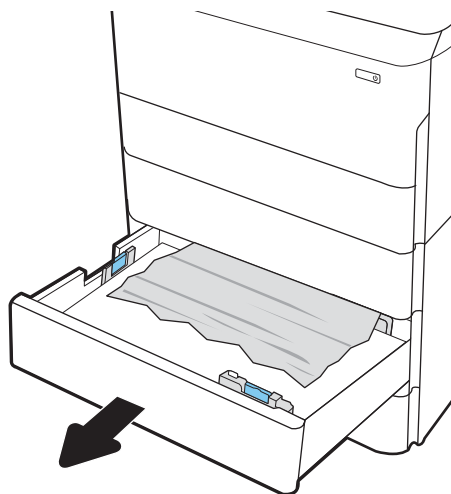
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

3 x 550 枚アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

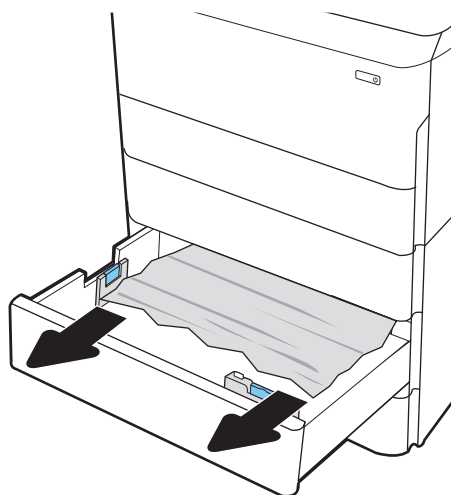
- 15.A4.yz
- 15.A5.yz
- 15.A6.yz
- 15.A9.yz
- 15.37.yz
- 15.38.yz
- 15.48.yz

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

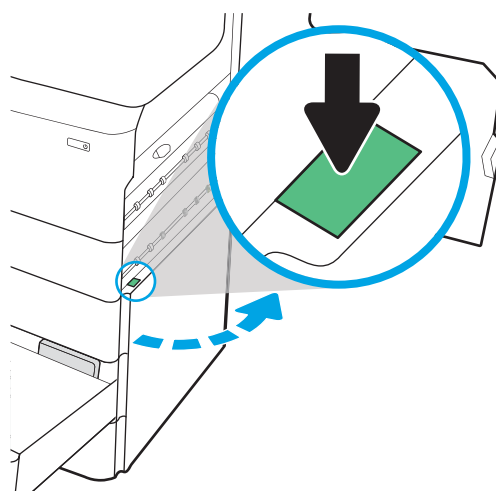
1. いずれかのトレイを開きます。



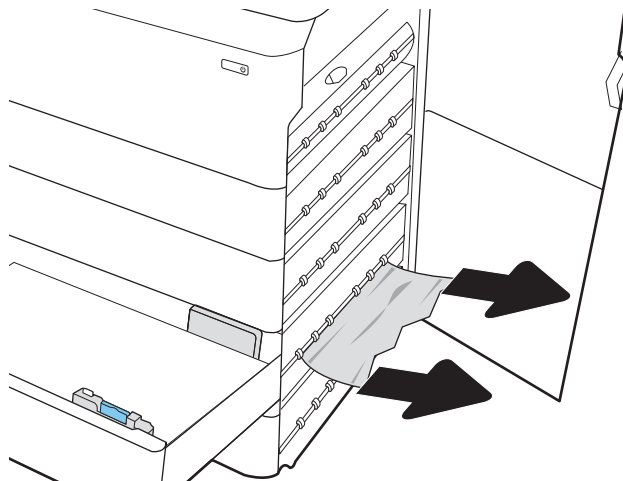
2. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



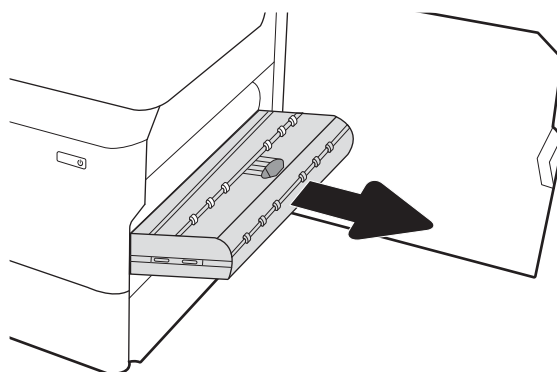
3. 右側のドアを開き、次に右下のドアを開きます。



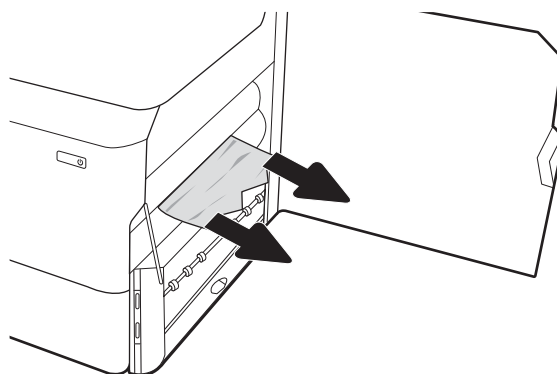
4. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



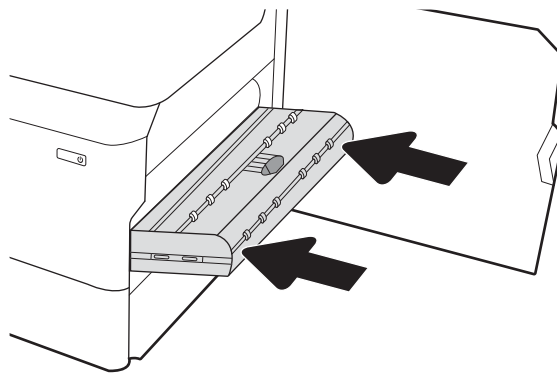
5. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



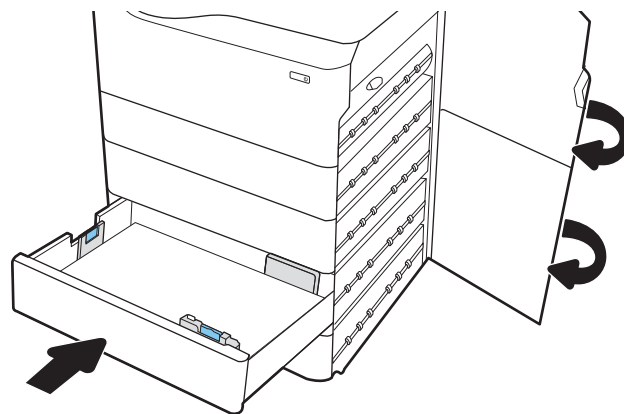
6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



7. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



- 右側のドアおよび右の下ドアを開けてから、トレイを閉じます。



- プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

4,000 枚 HCI 内の紙詰まりの解消 - 15.A7.yz、15.A8.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz

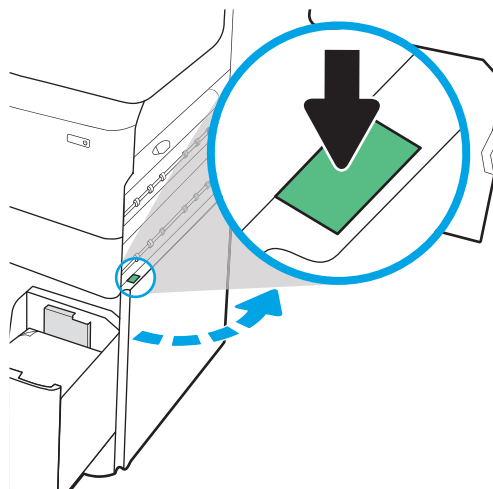
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

4000 枚 HCI アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

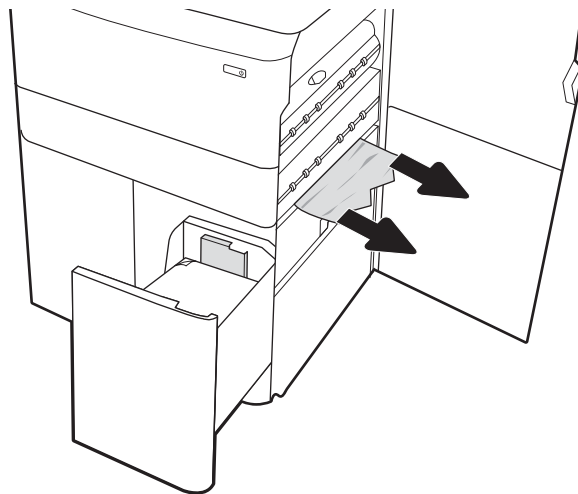
- 15.A7.yz
- 15.A8.yz
- 15.37.yz
- 15.38.yz
- 15.48.yz

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

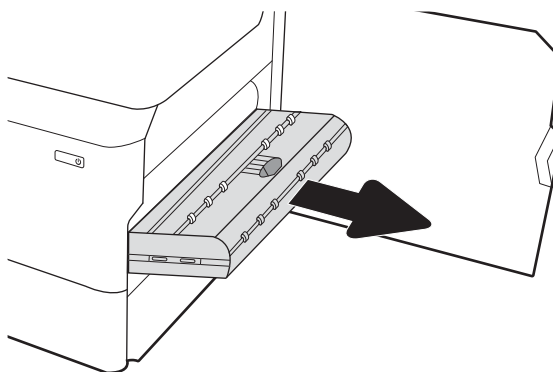
- 右側のドアを開き、次に右下のドアを開きます。



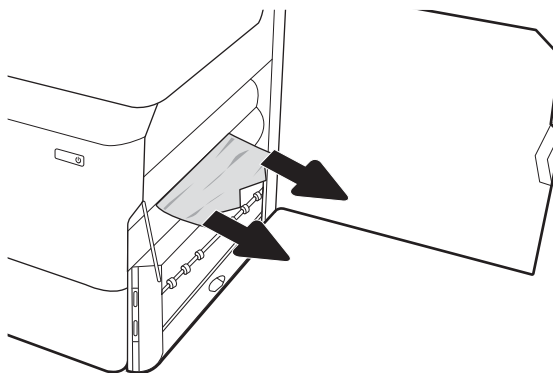
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



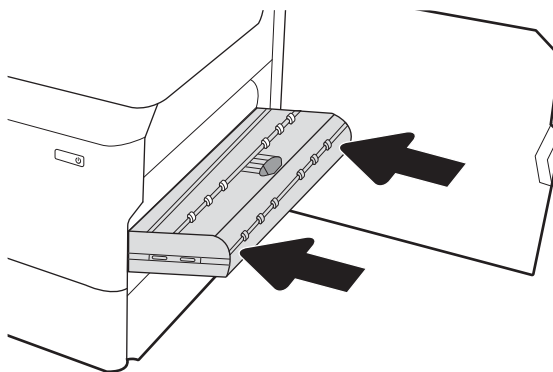
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



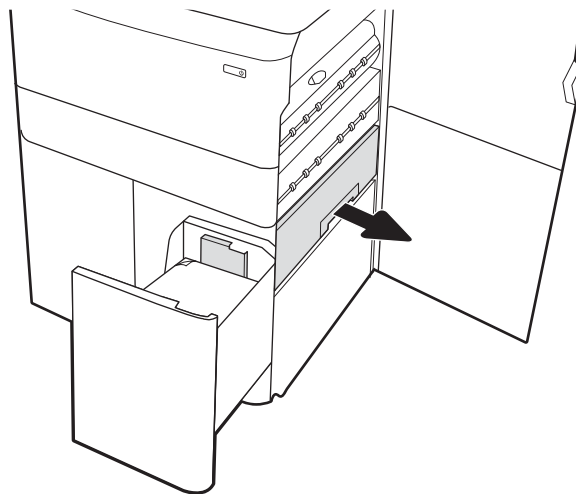
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



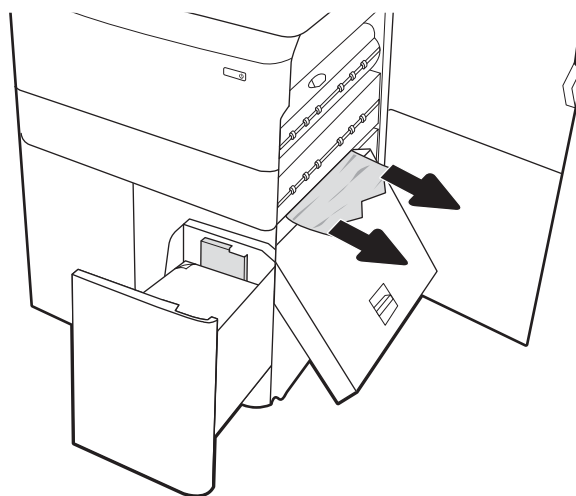
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



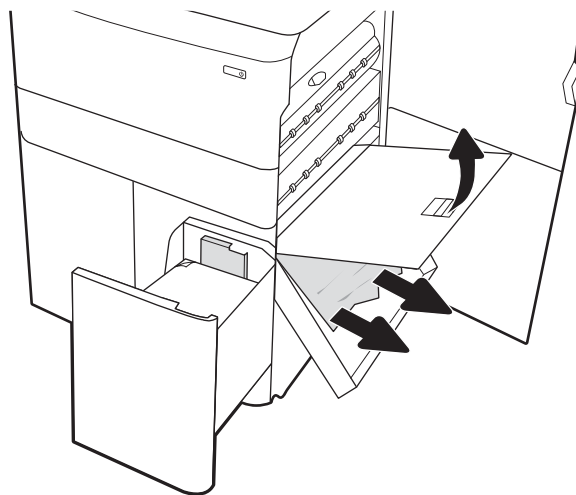
6. 右下ドアの領域で、緑色のハンドルを使用して、HCIの紙詰まりのカセットを引き出します。



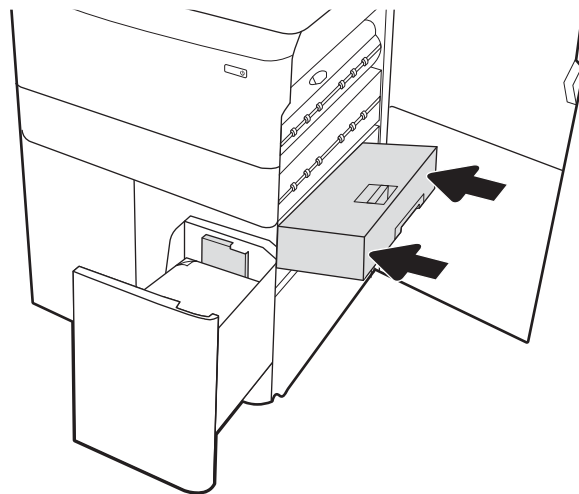
7. 詰まっている用紙を紙詰まりのあるカセット領域からすべて取り除きます。



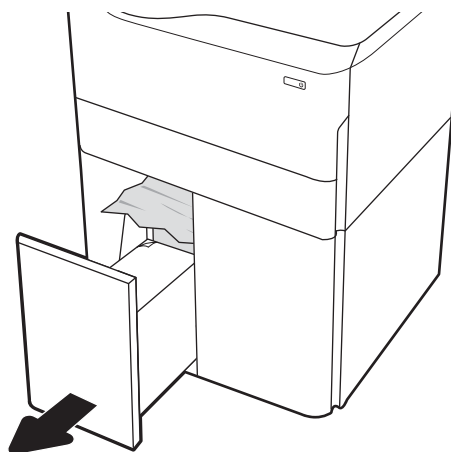
8. 緑色のハンドルを使用して紙詰まりのあるHCIカセットの上部を開いて、詰まっているすべての用紙を取り除きます。



9. 紙詰まりのあるカセットを閉じ、再びプリンタに取り付けます。



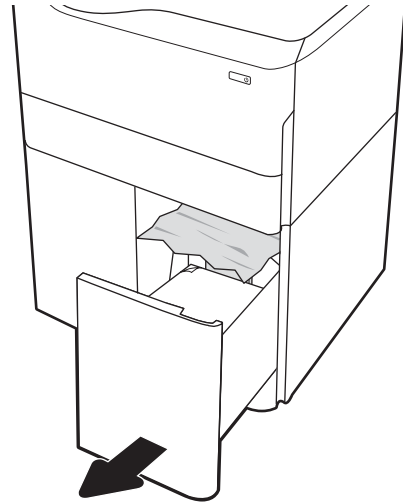
10. 左側の大容量給紙トレイを開きます。



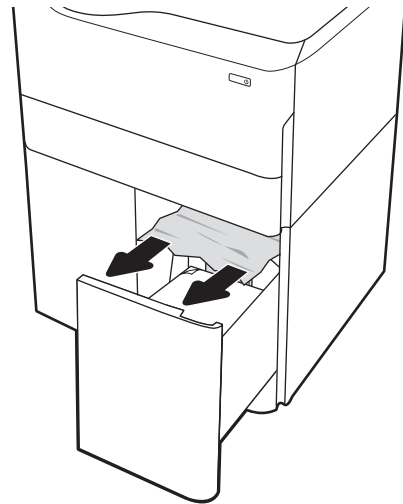
11. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



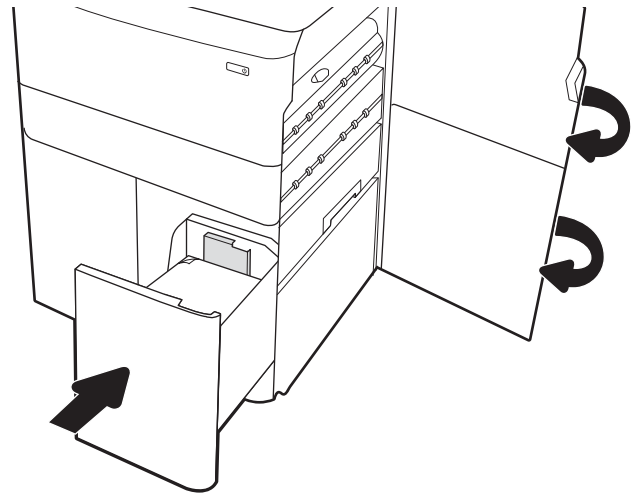
12. 左側のトレイを閉じ、右側の大容量給紙トレイを開きます。



13. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



14. 右側ドアと右下ドアを閉めて、右側トレイを閉じます。



15. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

カラー印刷品質の問題の解決

HP Color LaserJet Enterprise プリンタでの印刷品質、カラー品質、および画像品質の問題を解決するには、次の情報を使用します。

はじめに

トラブルシューティングの手順は、次の問題の解決に役立ちます。

- 空白ページ
- 黒いページ
- カラーの位置が合わない
- 丸まった用紙
- 濃いまたは薄い縞
- 濃いまたは薄い縦線
- 不鮮明な印刷
- 灰色の背景または印刷が濃い
- 薄い印刷
- トナーが落ちやすい
- トナーがない
- トナーの汚れが点在している
- ゆがんだイメージ
- 汚れ
- 縞模様

印刷品質のトラブルシューティング

印刷品質の問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

画像の特定の不具合に関するトラブルシューティングを行うには、「画像の不具合のトラブルシューティング」を参照してください。

プリンターのファームウェアをアップデートする

プリンタ ファームウェアのアップグレードを試行します。

詳細については、www.hp.com/support にアクセスしてください。

別のソフトウェア プログラムからの印刷

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。

ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷されたページに汚れがある、印刷が薄いまたは濃い、用紙がカールする、トナーが点状に散らばる、トナーが固まらない、トナーが白抜けしているなどの問題が発生する場合は、用紙タイプ設定を確認します。

コントロールパネルでの用紙タイプ設定の確認

プリンタのコントロールパネルで用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. 用紙トレイを開いて閉じます。
2. トレイの用紙タイプとサイズ設定を確認または変更するには、コントロールパネルの指示に従います。
3. セットされた用紙が仕様を満たしていることを確認してください。
4. 環境に合わせて、コントロールパネルで湿度と抵抗の設定を調整します。
 - a. 以下のメニューを開きます。
 1. 設定
 2. 印刷品質
 3. 用紙タイプの調整
 - b. トレイにセットされている用紙のタイプと一致する用紙タイプを選択します。
 - c. 矢印を使用して、湿度や抵抗の設定を上げたり下げたりします。
5. ドライバ設定がコントロールパネルの設定と一致していることを確認してください。

 **注記：** プリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

Windows の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

 **注記：** プリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (macOS)

macOS の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに**[部数とページ]**メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[レイアウト]**メニューをクリックします。
4. **[用紙の種類]**ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順 1: サプライ品ステータスページの印刷

サプライ品ステータスページには、カートリッジのステータスが表示されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**レポート** メニューを選択します。
2. **設定/ステータスページ** メニューを選択します。
3. **サプライ品ステータスページ** を選択し、**印刷** ページを選択してページを印刷します。

手順 2: サプライ品ステータスのチェック

次の手順に従って、サプライ品ステータスのレポートを確認します。

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナーカートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナーカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータスページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナーカートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換が必要と考えられる場合、サプライ品ステータスページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナーカートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

クリーニングページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サポートツール** メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：

- a. [メンテナンス](#)
 - b. [校正/クリーニング](#)
 - c. [クリーニング ページ](#)
3. [\[印刷\]](#) を選択して、ページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中...** のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニング プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナーカートリッジを目視で検査します。

次の手順に従って、各トナーカートリッジを確認します。

1. プリンタからトナーカートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。
2. メモリチップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

⚠ 注意： イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

次の情報を使用して、用紙の選択および印刷環境を確認します。

手順1 : HP 仕様を満たす用紙を使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙タイプを必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- ラメなどの金属を含まない用紙を使用します。
- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順2: 環境の確認

環境が印刷品質に直接影響することがあります。一般的には、これが印刷品質や給紙の問題の原因になります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

手順3 : 各トレイ位置を設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **印刷品質**
 - c. **イメージレジストレーション**

3. **トレイ** ボタンを選択し、調整する**トレイ**を選択します。
4. **テスト ページの印刷** に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **テスト ページの印刷** を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. **完了** を選択して新しい設定を保存します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。<http://www.hp.com/support/pwcolor765> または <http://www.hp.com/support/colorpw755> を選択することで使用できます。

表 6-2 プリンタ ドライバ

ドライバ	説明
HP PCL6 ドライバ	利用可能な場合、このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows XP や Windows Vista など、以前のオペレーティングシステムをサポートします。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP PCL 6 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 7 およびバージョン 3 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP PCL-6 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 8 およびバージョン 4 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe ソフトウェア プログラムやグラフィックを大量に使用する他のソフトウェア プログラムで印刷する場合に推奨されます。 ● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての Windows 環境での印刷に推奨 ● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、および利用可能なプリンタ機能の面で最高レベルです。 ● Windows Graphic Device Interface (GDI) を使用して作成されているので、Windows 環境での動作が高速です。 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

カラー品質のトラブルシューティング

カラー印刷の品質を確保するため、プリンタを校正します。

プリンタを校正してカラーを調整

校正は、印刷品質を最適化するプリンタ機能です。

カラーの位置不良、カラーのシャドウ、ぼやけたグラフィックスなどの印刷品質の問題を解決するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サポート ツール](#) メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します：
 - [メンテナンス](#)
 - [校正/クリーニング](#)
 - [完全校正](#)
3. [スタート](#) ボタンを選択して、校正処理を開始します。

校正中のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。校正プロセスは2～3分で完了します。校正プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。

4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

画像の不具合のトラブルシューティング

画像の不具合と、これらの不具合を解決する手順の例を確認します。

表 6-3 画像の不具合一覧のクイック リファレンス



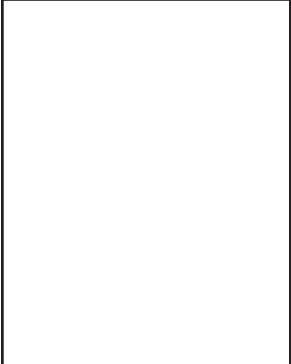

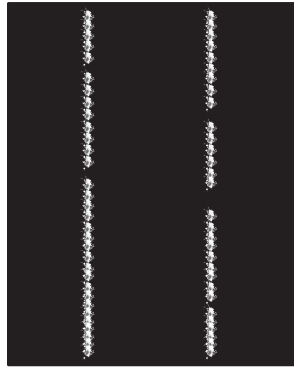
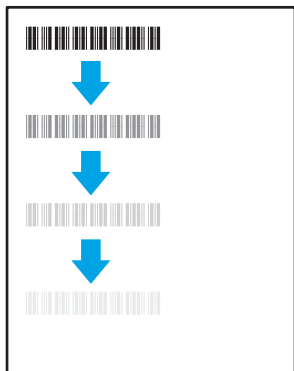


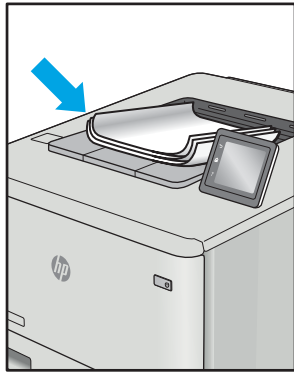

不良	不良	不良
147 ページの表 6-11 「薄い印刷」	146 ページの表 6-9 「灰色の背景または印刷が濃い」	143 ページの表 6-6 「空白ページ印刷されない」
		

表 6-3 画像の不具合一覧のクイック リファレンス (続き)

不良	不良	不良
143 ページの表 6-5 「黒いページ」	142 ページの表 6-4 「バンディングの発生」	149 ページの表 6-13 「縦線の不具合」
		
145 ページの表 6-8 「定着/フューザの不具合」	146 ページの表 6-10 「画像位置の不具合」	144 ページの表 6-7 「カラー プレーンの見当不良 (カラー モデルのみ)」
		
148 ページの表 6-12 「排紙の不具合」		
		

画像の不具合は、どのような原因であれ、多くの場合同じ手順により解決できます。画像の不具合の問題を解決する最初の段階として、次の手順を実行します。

1. 文書を印刷します。印刷品質の不具合は、断続的に発生するものか、印刷を続けることで解決するものがあります。
2. カートリッジの状態を確認します。カートリッジが**非常にわずか**になっている場合(製品寿命期を経過した場合)、カートリッジを交換します。
3. ドライバとトレイの印刷モード設定がトレイにセットされているメディアと一致していることを確認します。異なるメディアや別のトレイを使用してみます。別の印刷モードを使用してみます。
4. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。
5. 用紙のタイプ、サイズ、および重量がプリンタでサポートされていることを確認します。プリンタでサポートされる用紙のサイズやタイプの一覧については、プリンタのサポート ページ (support.hp.com) を参照してください。

 **注記:** 「溶解」とは、トナーを用紙に定着させる印刷処理のことを意味しています。

以下の例は、短辺が最初にプリンタを通過するレターサイズ用の紙について説明しています。

表 6-4 バンディングの発生

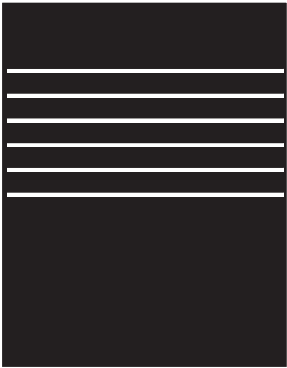
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページの長さ方向に向かって繰り返し現れる暗色または明色の線で、幅は広がったり、非常に細かったりします。これらの線は、くっきりしていたり、曖昧だったりします。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 別のトレイから印刷してみます。 3. カートリッジを交換します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. エンタープライズモデルのみ: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、用紙タイプの調整 メニューに移動し、使用しているメディアよりも少し厚手のメディアに対応する印刷モードを選択します。これにより、印刷速度が低下して印刷品質が向上する可能性があります。 6. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-5 黒いページ


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>印刷されたページ全体が黒くなります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが損傷していないか目視で確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. カートリッジを交換します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-6 空白ページー印刷されない

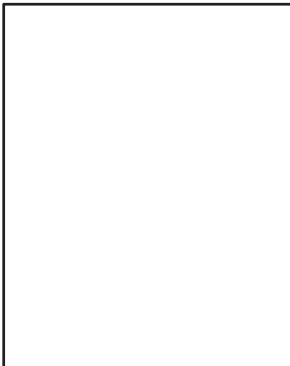
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページが完全に空白で、何も印刷されていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが HP 純正カートリッジであることを確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. 別のカートリッジで印刷します。 4. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-7 カラー プレーンの見当不良 (カラー モデルのみ)


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>1つまたは複数のカラー プレーンと、他のカラー プレーンとの位置調整が不良です。この見当エラーは通常、イエローで発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. プリンタのコントロールパネルで、プリンタを校正します。 3. カートリッジが、非常にわずかになっている、または印刷物が激しく色あせている場合、カートリッジを交換してください。 4. プリンタのコントロールパネルから、校正の復元機能を使用して、プリンタの校正設定を出荷時のデフォルトにリセットします。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-8 定着/フューザの不具合

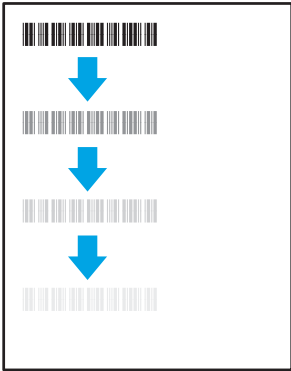
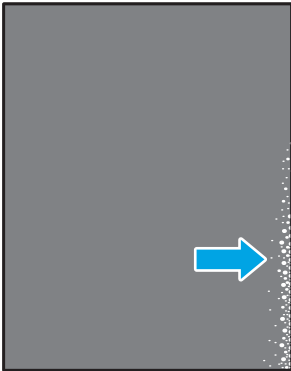
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>わずかなシャドウ(オフセット)のある画像が用紙に沿って繰り返し現れます。この画像は、繰り返すごとに徐々に消えていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。
	<p>トナーがページの端に沿って付着します。この問題は多くの場合、印刷量の多いジョブのフチの部分に、薄いメディアを使用する場合に発生しますが、ページのどの部分でも発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、厚手の用紙に変えてみてください。 3. エンタープライズモデルのみ: プリンタのコントロールパネルから、最小マージン メニューに移動し、標準 を選択します。文書を印刷します。 4. エンタープライズモデルのみ: プリンタのコントロールパネルで、自動的にマージンを含む を選択し、文書を再印刷します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-9 灰色の背景または印刷が濃い


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>画像やテキストが期待より暗かったり、背景がグレーになったりします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイの用紙がプリンタで使用済みでないことを確認します。 2. 異なるタイプの用紙を使用します。 3. 文書を印刷します。 4. モノクロモデルのみ: プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、トナー濃度の調整メニューに移動し、トナー濃度のレベルを下げます。 5. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-10 画像位置の不具合


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>画像が中心に位置していない、またはページ上で傾いています。この不具合は、用紙がトレイから引き出された用紙が用紙経路を通るように適切に配置されていない場合に発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙を取り出し、トレイをセットし直します。すべての用紙の端がすべての辺で平らになっていることを確認します。 3. 用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。トレイに用紙を入れすぎないでください。 4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙に適したサイズに合わせて調整します。用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-11 薄い印刷

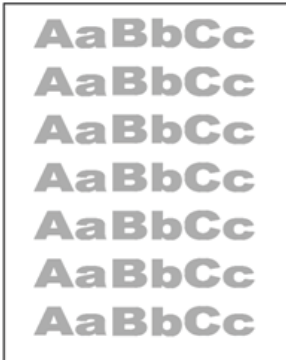
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページ全体の印刷内容が薄く、色あせています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外してから振り、トナーを再分散させます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. モノクロモデルのみ：コントロールパネルおよびプリンタドライバの両方で EconoMode の設定が無効になっていることを確認します。 4. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 5. サプライ品ステータスページを印刷し、カートリッジの寿命と使用状況を確認します。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-12 排紙の不具合

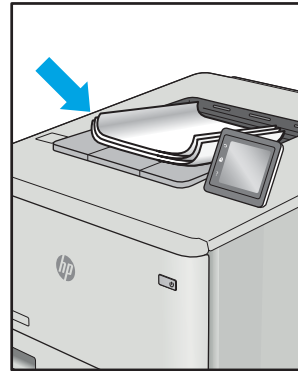
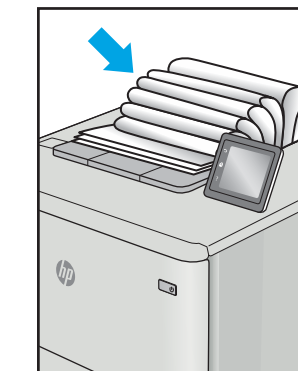
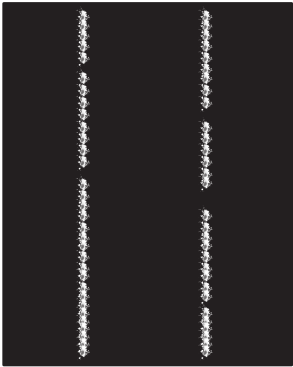
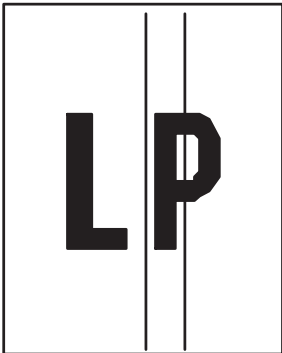
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>印刷された用紙の端が反り返っています。反り返りは、用紙の短辺または長辺に沿って発生します。反り返りには2つのタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 正の反り返り：用紙が印刷面に向かって反り返ります。この不具合は、乾燥した環境で、または印刷量の多いページを印刷すると発生します。 ● 負の反り返り：用紙が印刷面とは反対方向に反り返ります。この不具合は、湿度の高い環境で、または印刷量の少ないページを印刷すると発生します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 正の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、厚手の用紙タイプを選択します。厚手の用紙タイプでは、印刷時に温度が上がります。 負の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、薄い用紙タイプを選択します。薄い用紙タイプでは、印刷時に温度が下がります。事前に用紙を乾燥した環境で保管するか、新たに開封した用紙を使用します。 3. 両面モードで印刷します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。
	<p>用紙が排紙トレイにきちんと積まれません。紙積みが平らにならずに傾むく、またはページがトレイから押し出されて床に落ちる場合があります。この不具合は、次のいずれかの条件が原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 極端に反り返った用紙 ● トレイの用紙のしわや変形 ● 標準ではない用紙タイプ(封筒など) ● 排紙トレイがいっぱいになっている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 排紙ピンの延長トレイを伸ばします。 3. 極端に反り返った用紙が原因の場合、用紙の反り返りのトラブルシューティング手順を参照します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. 新たに開封した用紙を使用してください。 6. トレイがいっぱいになる前に、排紙トレイから用紙を取り出します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-13 縦線の不具合

サンプル	説明	実行できる処置
	<p>明るい縦方向の線が、通常はページの長さ全体にわたって現れます。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外してから振り、トナーを再分散させます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。
	<p>用紙の長さに沿って発生する濃い垂直の線。この不具合は、どのようなページでも (塗りつぶしや印刷内容のないページ) 発生する可能性があります。カラーモデルでは、これらの線または縞模様は中間転写ベルトのクリーニングページにも現れます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外してから振り、トナーを再分散させます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. クリーニングページを印刷します。 4. カートリッジのトナー残量を確認します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

注記: 印刷環境が仕様の温度または湿度の範囲外の場合、薄い縦線または濃い縦線の両方が現れます。許容される温度や湿度レベルについては、プリンタの環境仕様を参照してください。

有線ネットワークに関する問題の解決

有線ネットワークの問題を解決するには、次の情報を確認してください。

はじめに

問題の特定のタイプにより、ネットワーク通信に問題があることが示されます。これらの問題には、次のような問題が含まれます。

物理接続が不適切である

ケーブル接続を確認します。

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワークポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワークポート接続を見て、黄色の動作ランプが点滅してネットワークトラフィックを示し、緑のリンクステータスランプが点灯してネットワークリンクを示していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータがプリンタと通信できない

プリンタが、ネットワークおよびお使いのコンピュータと通信しているかどうかを検証します。

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピュータでコマンドラインプロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - macOS の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ]の順に進んで、[ターミナル]を開きます。
 - b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワーク(サブネットとも呼ばれています)に対して設定されているかどうかを確認します。
3. プリンタのプロパティダイアログボックスを開き、[ポート]タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定ページに記載されています。
4. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]とラベルされたボックスを選択します。
5. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくプリンタのホスト名を使用します。

6. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。
7. プリンタのソフトウェアとドライバを再インストールします。

プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェア プログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェア プログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

正しく設定されていないコンピュータでは、印刷に問題が起きる可能性があります。

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

ネットワーク設定を確認します。

1. プリンタの設定/ネットワークのページを確認して、ネットワーク設定とプロトコルのステータスを確認します。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

ワイヤレスネットワークに関する問題の解決

ワイヤレスネットワークの問題を解決するには、次の情報を確認してください。

はじめに

問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

- 🔍 **注記：** HP NFC、Wi-Fi、BLE、またはその他のワイヤレス印刷機能がプリンタで有効になっているかどうかを確認するには、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷します。
- 🔍 **注記：** 断続的にネットワークの接続性が失われる場合、まずプリンタのファームウェアをアップデートします。プリンタのファームウェアのアップデート手順については、<http://support.hp.com> にアクセスし、お使いのプリンタを検索して、[ファームウェアのアップデート]を検索してください。

ワイヤレス接続チェックリスト

チェックリストを使用すると、ワイヤレス接続の問題解決に役立ちます。

- 有線および無線接続を同時にサポートしないプリンタについては、ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
- プリンタおよびワイヤレス ルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認します。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることも確認します。(ネットワークのワイヤレス インジケータは、プリンタがワイヤレス ネットワークに接続されている場合には点灯し、ワイヤレス ネットワークの検索中には点滅します。)
- SSID (Service Set Identifier) が正しいことを確認します。
 - ネットワークにワイヤレス接続している場合、モバイル デバイスが、適切なルータ/アクセス ポイントに接続されていることを確認します。
 - Wi-fi Direct 接続の場合に、プリンタの SSID を確認するには、設定ページを印刷します。

SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。

- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピューターにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (AES または TKIP) が (WPA セキュリティを使用しているネットワーク上の) ワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認します。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認します。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30m 以内にプリンタを設置する必要があります。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間に大きな金属製物体があれば、取り除きます。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認します。

- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認します。モーター、コードレスフォン、監視カメラ、ワイヤレスネットワーク、一部の Bluetooth デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性があります。
- ワイヤレスプリンタに接続しているコンピュータ：
 - － コンピュータにプリントドライバがインストールされていることを確認します。
 - － 正しいプリンタポートが選択されていることを確認する。
 - － コンピュータとプリンタが同じワイヤレスネットワークに接続されていることを確認します。
 - － お使いの環境に複数のワイヤレス信号が存在し、2.4GHz および 5GHz 帯の両方でデュアルバンドネットワークをサポートするプリンタが必要な場合は、HP Jetdirect 2900nw プリントサーバのアクセサリを取り付けます。
 - － macOS の場合は、ワイヤレスルーターで Bonjour がサポートされていることを確認します。

ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

お使いのコンピュータとプリンタ間の問題を解決します。

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレスネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピュータが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの HP 内蔵 Web サーバを開くことができることを確認します。

印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

ファイアウォールがワイヤレス通信に干渉していないかどうかを確認します。

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。
2. プリンタをインストールまたは印刷しようとしたときにプログラムからファイアウォールへのアクセスが要求された場合は、必ずプログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレスプリンタをインストールします。ワイヤレスインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続がうまくいかない

プリンタおよびネットワークの設定が正しいか確認します。

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。

3. 設定ページの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定します。

ワイヤレス プリンタにコンピュータを追加接続できない

次の手順を実行して、接続の問題を解決します。

1. 他のコンピューターがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレスアクセスポイントから 30m の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
3. 1 度に 5 人を超えるワイヤレスダイレクト印刷ユーザーが接続していないか確認します。
4. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
5. ワイヤレスネットワークが正しく動作していることを確認します。
6. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

VPN に接続すると、ワイヤレス プリンタの通信が切断される

通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない

お使いのコンピュータまたはモバイルデバイスで、対象のネットワークがワイヤレス ネットワーク リストに表示されない場合、次の手順に従います。

- ワイヤレスルータがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。モバイルデバイスで検出された使用可能なネットワークの SSID を確認することにより、ルーター/アクセスポイントが SSID を通知していることを確認します。

ワイヤレス ネットワークが機能していない

次の手順を実行して、ネットワークが正常に機能していることを確認します。

1. ワイヤード/ワイヤレス接続を同時にサポートしないプリンタの場合は、ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドライン プロンプトを開きます。

- Windows の場合は、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - macOS の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ]の順に進んで、[ターミナル]を開きます。
- b. 「ping」の後にルーターのIPアドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
- a. 設定ページを印刷します。
 - b. 設定レポートのSSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定のSSIDと比較します。
 - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定します。

ワイヤレスネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレスネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレスデバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレスデバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。
- ワイヤレスルーターは、ネットワーク上のワイヤレスプリンタとの見通し線の中央の場所に配置します。

索引

記号/数字

- 1x550 枚用紙トレイ
 - ラベルのセット 41
- 550 枚給紙トレイ
 - 紙詰まり 111

A

- AirPrint 69, 71
- Android デバイス
 - 印刷元 69, 72

B

- Bonjour
 - 識別する 80

E

- Explorer、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80

H

- HCI. 大容量給紙トレイ *を参照*
- HP ePrint 69
- HP ePrint ソフトウェア 69
- HP Web Jetadmin 98
- HP Web Services
 - 有効化 80
- HP Web サービス
 - 有効化 82, 87
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 80
- HP 内蔵 Web サーバ
 - HP Web サービス 87
 - 印刷設定 82, 84
 - コピー設定 82
 - サプライ品 85
 - スキャン設定 82
 - セキュリティ設定 82, 86

- デジタル送信設定 82
- ネットワーク設定 82, 87
- ファックス設定 82
- HP 内蔵 Web サーバ
 - HP Web サービス 82
 - 一般設定 82, 83
 - 情報ページ 82
 - その他のリンクリスト 82, 84
 - トラブルシューティングツール 82, 85

HP 内蔵 Web サーバ

- HP Web Services 80
- コピー設定 80
- スキャン設定 80
- セキュリティ設定 80
- その他のリンクのリスト 80
- デジタル送信設定 80
- トラブルシューティング用ツール 80
- ネットワーク設定 80
- ネットワーク設定の変更 90
- ファックス設定 80
- プリンタ名の変更 90
- 印刷設定 80
- 開く 90
- 情報ページ 80
- 全般的な設定 80
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - ネットワーク接続 80
 - 機能 80

I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- IPsec 94, 96
- IPv4 アドレス 90
- IPv6 アドレス 90
- IP セキュリティ 94, 96

J

- Jetadmin、HP Web 98

L

- LAN ポート
 - 位置 4

M

- Mac のドライバ設定
 - ジョブ保存 65

N

- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- NFC の接続と印刷 69, 70

R

- RJ-45 ポート
 - 位置 4

T

- TCP/IP
 - IPv4 パラメータの手動設定 90
 - IPv6 パラメータの手動設定 90

- U
 - USB ストレージアクセサリ
 - 印刷元 73
 - USB ポート
 - 位置 4
 - 有効化 73, 74, 76
- W
 - Web サイト
 - HP Web Jetadmin、ダウンロード 98
 - Web ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - Web ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - Wi-fi Direct プリント 13, 69, 70
- あ
 - アクセサリ
 - 概要 43
 - アクセサリ
 - 注文 44
- い
 - 一般設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82, 83
- 色
 - 校正 140
 - 印刷ジョブの保存 65
 - 印刷設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82, 84
 - 印刷メディア
 - トレイ 1 にセット 18
 - 印刷
 - USB ストレージアクセサリから 73
 - 保存ジョブ 65
 - インタフェースポート
 - 位置 4
 - イーサネット (RJ-45) ポート
 - 位置 4
 - イージー アクセス USB 印刷 73
- え
 - エクスペローラ、サポートされているバージョン
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - エネルギー使用、最適化 97
- お
 - オペレーティング システム、サポート対象 11
 - オン/オフ ボタン
 - 位置 4
 - 音響仕様 15
 - オンライン ヘルプ、コントロールパネル 99
- か
 - 画質
 - トナーカートリッジステータスの確認 133, 136
 - 紙詰まり
 - 550 枚給紙トレイ 111
 - 原因 111
 - 自動操作 111
 - トレイ 1 111
 - トレイ 2 111
 - 排紙ピン 111
 - 場所 111
 - 両面印刷ユニット 111
 - 感電の危険性 2
 - カートリッジ
 - 下限値設定 102
 - 交換 48
 - 残量わずかで使用 102
 - 製品番号 48
 - 注文情報 48
- き
 - 近距離無線通信印刷 69, 70
 - キーパッド
 - 位置 4
- く
 - クリーニング
 - 用紙経路 133
- け
 - ゲートウェイ、デフォルトの設定 90
- こ
 - 交換用部品
 - 製品番号 46
 - 交換
 - トナーカートリッジ 48
- 校正
 - 色 140
- 高速 USB 2.0 印刷ポート
 - 位置 4
- コピー設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- コピー設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82
- コントロールパネル
 - ヘルプ 99
- コントロールパネル
 - 位置 4
 - タッチスクリーンコントロールパネルで機能をみつける 7
- さ
 - 最小システム要件
 - macOS 11
 - Windows 11
 - [サインアウト] ボタン
 - 位置 7
 - [サインイン] ボタン
 - 位置 7
 - 削除
 - 保存ジョブ 65, 68
 - サブネット マスク 90
 - サブライ品
 - HP 内蔵 Web サーバ 85
 - 下限値設定 102
 - 残量わずかで使用 102
 - 製品番号 46
 - 注文 44
 - トナーカートリッジの交換 48
 - サブライ品
 - 概要 43
 - サポートされているオペレーティング システム 11
 - サービス用液体コンテナ
 - 交換 52
- し
 - システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - 重量、プリンタ 13

- 情報ページ
 - HP 内蔵 Web サーバー 82
- [情報] ボタン
 - 位置 7
- 仕様
 - 電気および音響 15
- ジョブの保存
 - Windows での 65
- ジョブ、保存済み
 - Mac の設定 65
 - 印刷 65
 - 削除 65, 68
 - 作成 (Windows) 65
- シリアル番号
 - 位置 4
- す**
 - スキャン設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82
 - スキャン設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - スリープ遅延
 - 設定 97
 - 寸法、プリンタ 13
- せ**
 - 製品番号
 - 位置 4
 - 交換用部品 46
 - ステイプルカートリッジ 46
 - セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 94, 96
 - セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82, 86
 - セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - セット
 - 4,000 枚大容量給紙トレイの用紙 33
 - トレイ 1 の用紙 18
 - トレイ 2 の用紙 25
- そ**
 - 速度、最適化 97
 - その他のリンクリスト
 - HP 内蔵 Web サーバー 82, 84
 - その他のリンクのリスト
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- た**
 - 代替レターヘッドモード 18, 24, 25, 32, 33, 38
 - 大容量給紙トレイ
 - セット 33
 - タッチスクリーン
 - 機能の位置を確認 7
- ち**
 - チェックリスト
 - ワイヤレス接続 152
 - 注文
 - サプライ品とアクセサリ 44
- て**
 - 手差し両面印刷
 - Mac 62
 - Windows 58
 - デジタル送信設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82
 - デジタル送信設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - デフォルトゲートウェイ、設定 90
 - 電気仕様 15
 - 電源スイッチ
 - 位置 4
 - 電源接続
 - 位置 4
 - 電源
 - 消費 15
 - 電力使用 97
- と**
 - 透明度
 - 印刷 (Windows) 58
 - 特殊紙
 - 印刷 (Windows) 58
 - トナーカートリッジ
 - 交換 48
 - コンポーネント 48
 - トラブルシューティング
 - 概要 99
 - 用紙送りに関する問題 104
 - トラブルシューティング用ツール
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - トラブルシューティングツール
 - HP 内蔵 Web サーバ 82, 85
- トラブルシューティング
 - 紙詰まり 111
 - トナーカートリッジステータスの確認 133, 136
 - ネットワークの問題 150
 - 有線ネットワーク 150
 - ワイヤレスネットワーク 152
- トレイ 1
 - 紙詰まり 111
 - 封筒のセット 39
 - 用紙の向き 18, 19
- トレイ 2
 - 紙詰まり 111
 - セット 25
 - ラベルのセット 41
- トレイ
 - 位置 4
 - 代替レターヘッドモードの使用 24, 32, 38
 - 付属 10
 - 容量 10
- な**
 - 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 80
 - パスワードの割り当て 94, 95
- ね**
 - ネットワーク
 - HP Web Jetadmin 98
 - IPv4 アドレス 90
 - IPv6 アドレス 90
 - サブネットマスク 90
 - デフォルトゲートウェイ 90
 - プリンタ名、変更 90
 - 設定、表示 90
 - 設定、変更 90
 - ネットワークの管理 90
 - ネットワークリンク速度、変更 90
 - ネットワーク設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - ネットワーク二重通信設定、変更 90
 - ネットワーク設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82, 87
 - ネットワーク
 - サポートされている 10

- は
 - 排紙ピン
 - 位置 4
 - 紙詰まりの解消 111
 - ハードディスク
 - 暗号化 94, 96
- ひ
 - ピン、排紙
 - 位置 4
- ふ
 - ファックス設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82
 - ファックス設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - 封筒、セット 39
 - 封筒
 - 向き 18, 19
 - 複数ページ/枚
 - 印刷 (Mac) 62
 - 複数ページ/枚
 - 印刷 (Windows) 58
 - プライベート印刷 65
 - ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - プリンタ
 - 概要 1
 - プリンタの管理
 - 概要 79
 - プリントドライバ
 - Linux 11
 - macOS 11
 - UNIX 11
 - Windows 11
- へ
 - [ヘルプ] ボタン
 - 位置 7
 - ヘルプ、コントロールパネル 99
 - ページ/枚
 - (Mac) を選択 62
 - 選択 (Windows) 58
- ほ
 - 保守キット
 - 製品番号 46
- 保存ジョブ
 - 印刷 65
 - 削除 65, 68
 - 作成 (Mac) 65
 - 作成 (Windows) 65
- 保存、ジョブ
 - Mac の設定 65
- ポート
 - 位置 4
- [ホーム] ボタン
 - 位置 7
- ま
 - 枚/分 10
- め
 - メモリ チップ (トナー)
 - 位置 48
 - メモリ
 - 付属 10
- も
 - モバイル印刷
 - Android デバイス 69, 72
 - モバイル印刷、サポートされているソフトウェア 13
- ゆ
 - 優先給紙トレイ
 - 封筒のセット 39
- よ
 - 用紙タイプ
 - 選択 (Windows) 58
 - 用紙タイプ
 - (Mac) を選択 62
 - 用紙トレイ
 - 概要 17
 - 用紙のピックアップの問題
 - 解決 104, 107
 - 用紙、注文 44
 - 用紙
 - 4,000 枚大容量給紙トレイへのセット 33
 - 紙詰まり 111
 - 選択 133, 138
 - トレイ 1 のセット 18
 - トレイ 1 の向き 18, 19
 - トレイ 2 のセット 25
- ら
 - ラベル
 - 印刷 41
 - 向き 41
 - 印刷 (Windows) 58
 - ラベル、セット 41
- り
 - 両面印刷ユニット
 - 紙詰まり 111
 - 両面印刷 (両面)
 - Windows 58
 - 設定 (Windows) 58
 - 両面印刷
 - Mac 62
 - Windows 58
 - 手動 (Mac) 62
 - 設定 (Windows) 58
 - 手差し (Windows) 58
 - 両面に印刷
 - Mac 62
 - Windows 58
 - 設定 (Windows) 58
 - 手差し、Windows 58
- ろ
 - ロック
 - フォーマッタ 94, 96
 - ローカルエリア ネットワーク (LAN) ポート
 - 位置 4
- わ
 - ワイヤレス ネットワークの干渉
 - 155
 - ワイヤレス ネットワークの干渉
 - 152
 - ワイヤレス ネットワーク
 - トラブルシューティング 152
- ん
 - 印刷
 - 概要 57
 - 印刷設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
 - 各部
 - 概要 43
 - 出荷時の設定に戻す 101

情報ページ

HP 内蔵 Web サーバ 80

設定

出荷時の(デフォルト)設定に戻す 101

全般的な設定

HP 内蔵 Web サーバ 80

内蔵 Web サーバ

ネットワーク設定の変更 90

プリンタ名の変更 90

開く 90

内蔵 Web サーバ(EWS)

ネットワーク接続 80

機能 80

文書フィーダ

給紙の問題 104

用紙

選択する 138

用紙のピックアップに関する問題

解決 104

両面印刷の

Mac 62

